# AX530S 設定ガイド

■目次

Windows Vista のセットアップ..... 2
Windows XP のセットアップ..... 16
Windows 2000 のセットアップ..... 27
Mac OS X のセットアップ..... 42
ライトメールについて..... 49
国際ローミングについて..... 50
コマンドについて..... 51
発着信の動作制限について..... 53
PTE(プロトコル変換装置)について..... 54
カードに関する電話番号の確認方法..... 55
位置情報通知..... 56
料金分計サービス..... 57
トラブルシューティング..... 58

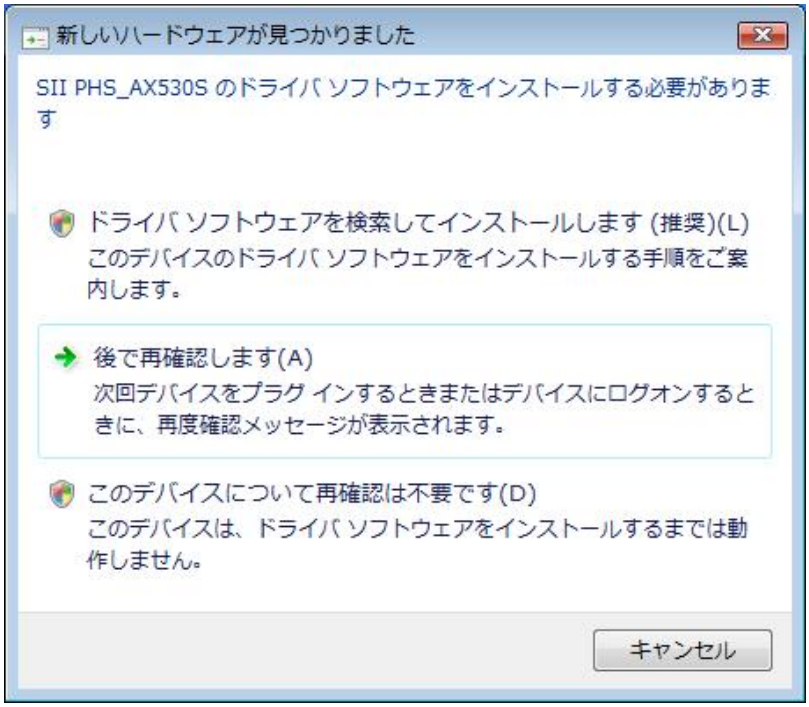
セイコーインスツル株式会社
2008 年 10 月

## Windows Vista のセットアップ

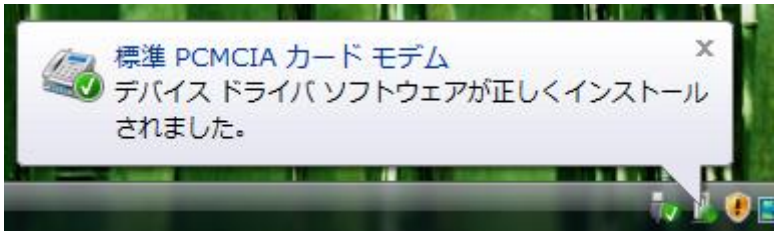
■カードをセットアップする（PC カードスロット）

セットアップを行う際は、「コンピュータの管理者(Administrator など)」のユーザー名でログオンする必要があります。もし、コンピュータのログオン用に複数のユーザー名を作成している場合にはご注意ください。

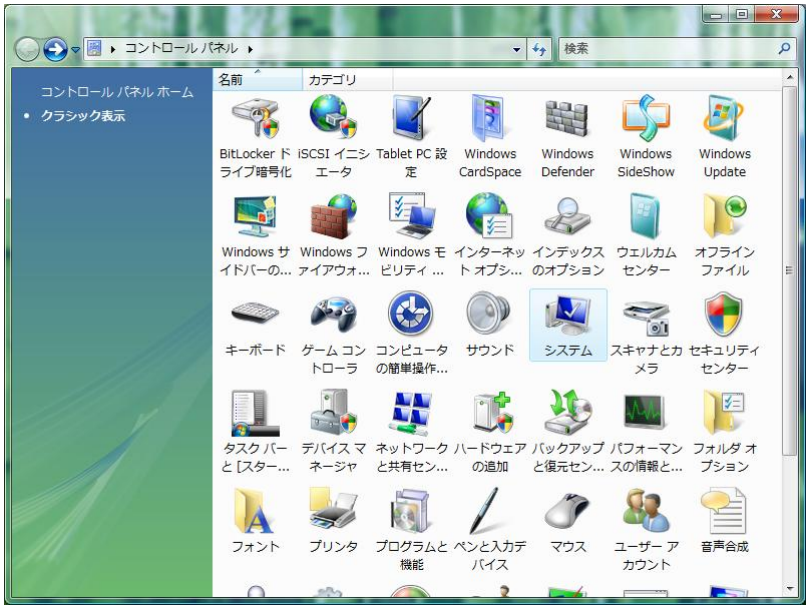
1. パソコンの電源を ON にします。
2. Windows Vista が完全に立ち上がったら、付属の「AIR-EDGE＆プロバイダ簡単設定 CD-ROM」を CD-ROM ドライブに挿入します。
3. CD-ROM を挿入後、EasySetupTool が起動したら[閉じる]をクリックして EasySetupTool を終了させてください。
4. パソコンの PC カードスロットに本 PC カードを挿入します。
   挿入方法については取扱説明書 3 ページをご覧ください。
5. 「新しいハードウェアが見つかりました」というウィンドウが表示されますので[ドライバソフトウェアを検索してインストールします]を選択します。
   「ユーザアカウント制御」ウィンドウが表示されますので、[続行]をクリックします。



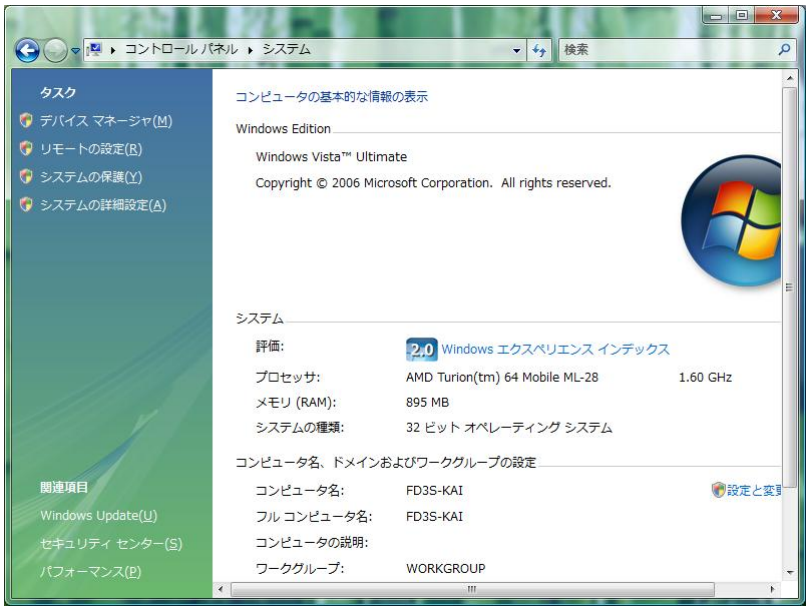
6. ドライバのインストールを開始します。しばらくすると画面右下に以下のように表示されます。



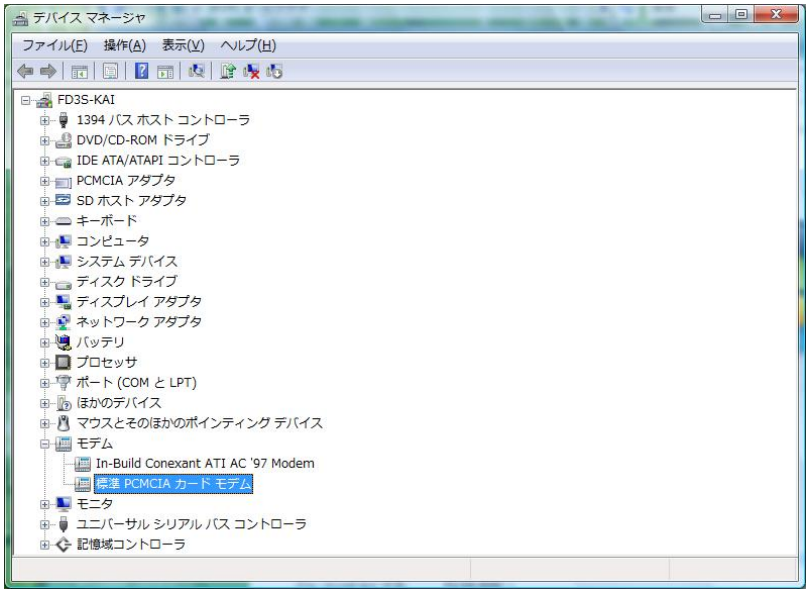

7. [スタート]→[コントロールパネル]と開き、左上の[クラシック表示]をクリックします。表示されているアイコンの中の[システム]をダブルクリックします。




8. タスクの下にある[デバイスマネージャ]をクリックします。
「ユーザアカウント制御」ウィンドウが表示されますので、[続行]をクリックします。



9. [モデム]をダブルクリックした上で、[標準 PCMCIA カードモデム]をダブルクリックします。「標準 PCMCIA カードモデムのプロパティ」が表示されます。

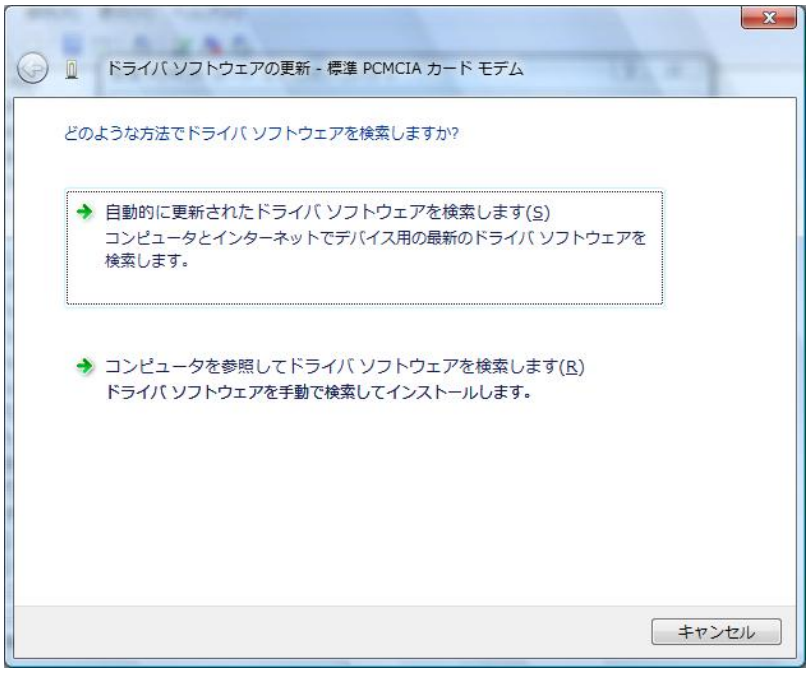



【注意】

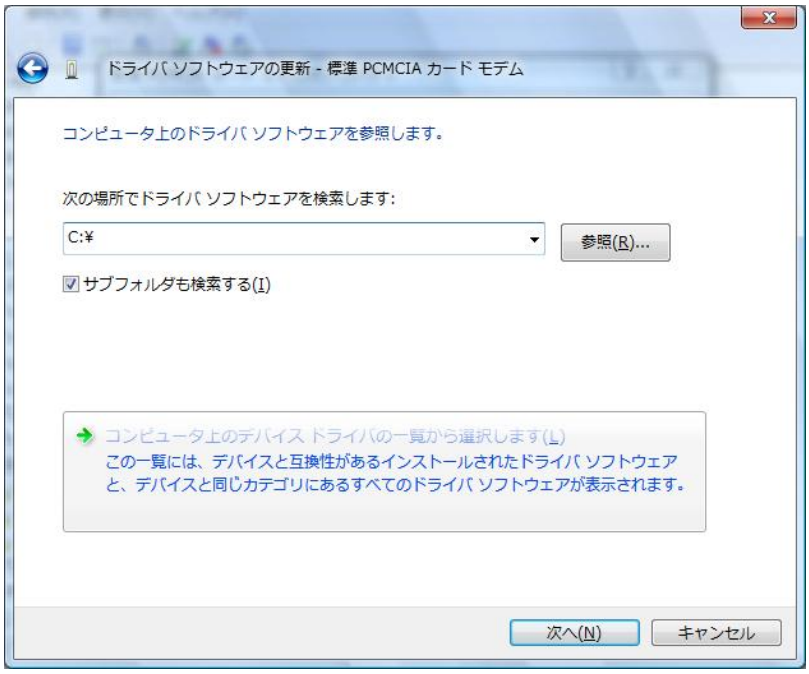
[標準 PCMCIA カードモデム]が複数登録されている場合、[標準 PCMCIA カードモデムのプロパティ]ウィンドウ(手順 8 の図を参照)を開き、[診断]タブをクリックして、表示されるウィンドウの[モデム情報]欄に PCMCIA¥SII-PHS_AX530S-71A5 が表示されているのを確認した上で、以降の作業に進んでください。

10. [ドライバ]タブを選び、[ドライバの更新]をクリックします。

11. 「ドライバソフトウェアの更新」ウィンドウが表示されますので[コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します]を選択します。

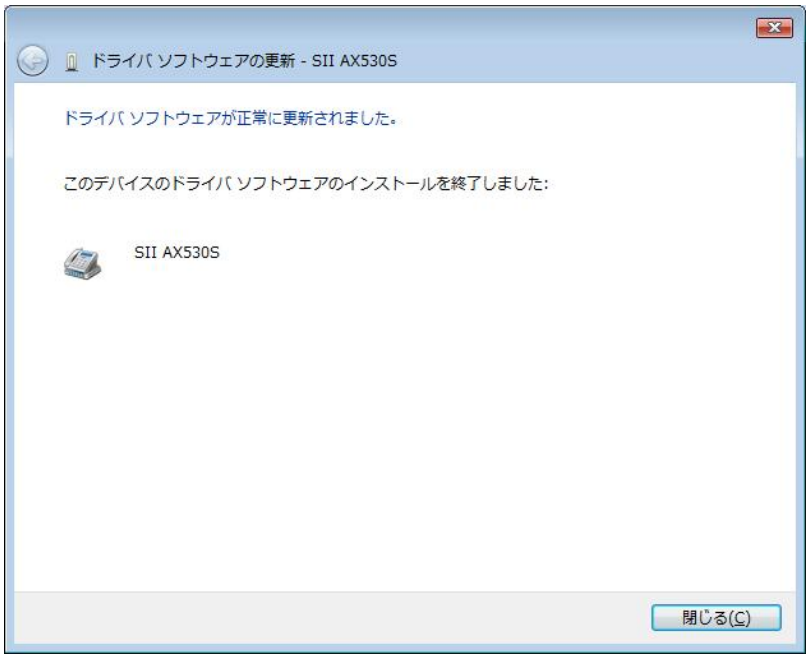



12. 「次の場所でドライバソフトウェアを検索します」の下にある[参照]をクリックします。「フォルダの参照」で[コンピュータ]を開き、CD-ROM ドライブを選択して[OK]をクリックします。CD-ROM ドライブが選択されていることを確認したら[次へ]をクリックします。




[ドライバソフトウェアをインストールしています]というウィンドウが表示されます。

13. 「ドライバソフトウェアが正常に更新されました」というウィンドウに「SII AX530S」が表示されているのを確認したら、[閉じる]をクリックします。

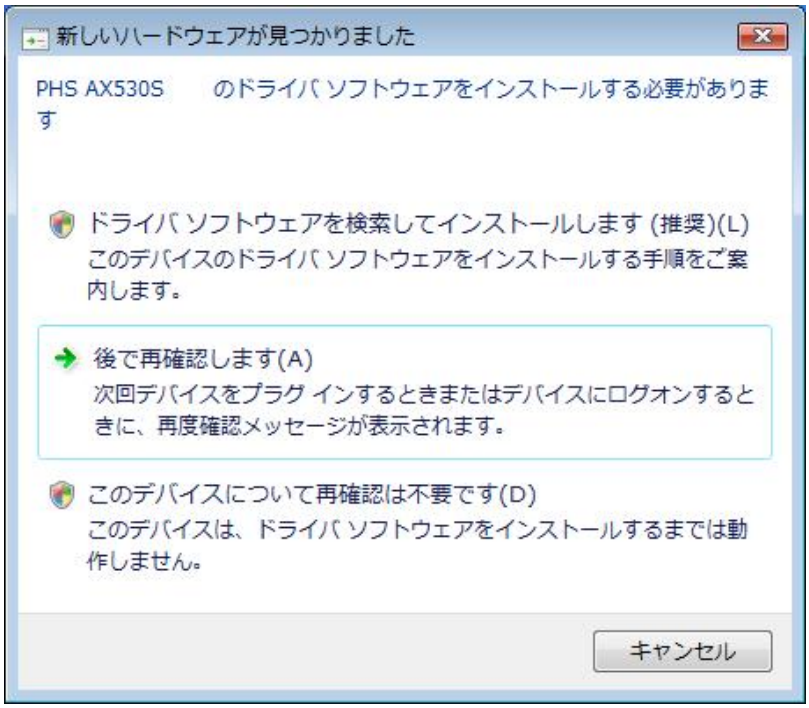



以上でカードのセットアップ(PC カードスロット)は完了です。

■カードをセットアップする（USB ポート）

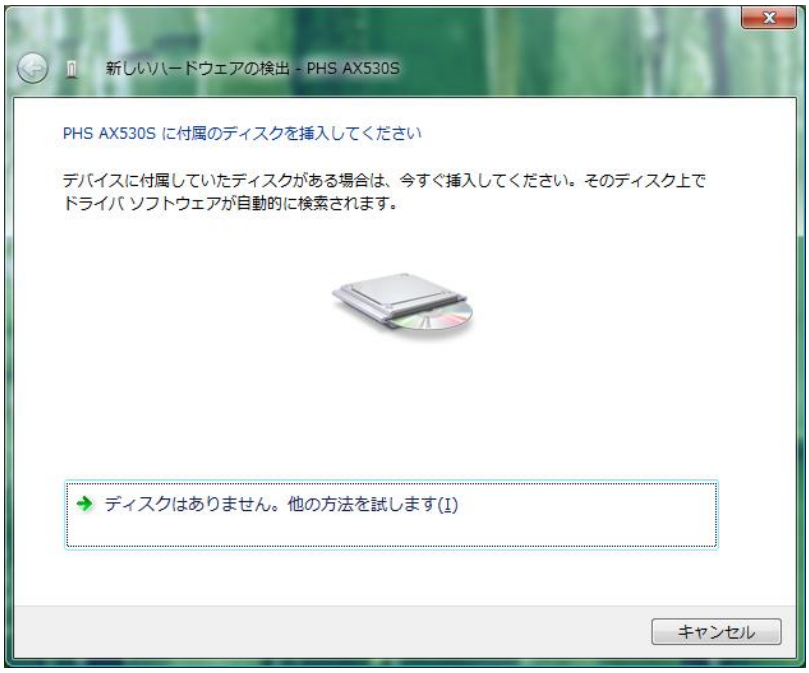
セットアップを行う際は、「コンピュータの管理者(Administrator など)」のユーザー名でログオンする必要があります。もし、コンピュータのログオン用に複数のユーザー名を作成している場合にはご注意ください。

1. パソコンの電源を ON にします。
2. 本 PC カードに USB ケーブルを接続し、パソコンの USB ポートに接続します。
   接続方法については取扱説明書 3 ページをご覧ください。
3. 「新しいハードウェアが見つかりました」というウィンドウが表示されますので[ドライバソフトウェアを検索してインストールします]を選択します。
   「ユーザアカウント制御」ウィンドウが表示されますので、[続行]をクリックします。

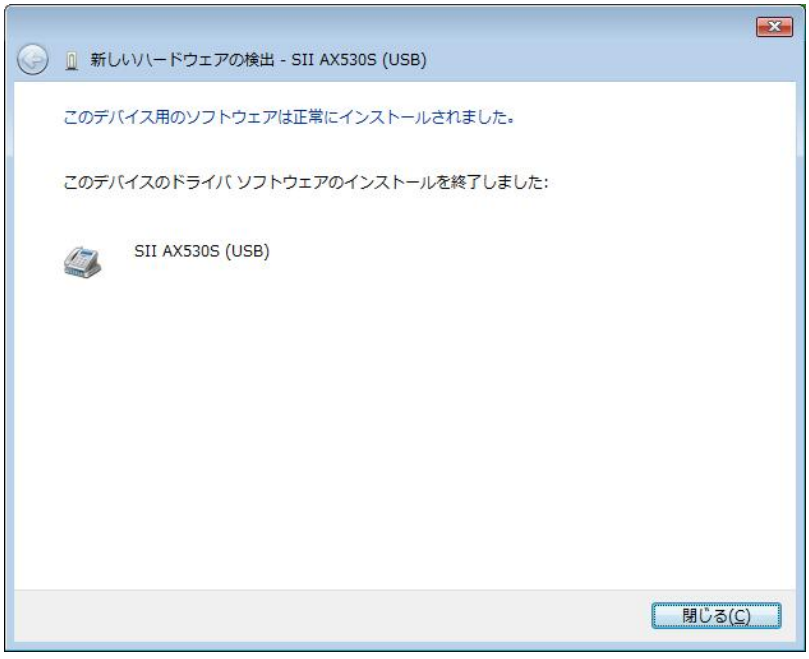



4. [ドライバソフトウェアをオンラインで検索しますか]という画面が表示された場合は、[オンラインで検索しません]を選択してください。

5. 付属の「AIR-EDGE＆プロバイダ簡単設定 CD-ROM」を CD-ROM ドライブに挿入します。
（この画面が表示されず、手順 6 に進む場合があります。）




6. 「ドライバソフトウェアが正常に更新されました」というウィンドウに「SII AX530S(USB)」が表示されているのを確認したら、[閉じる]をクリックします。



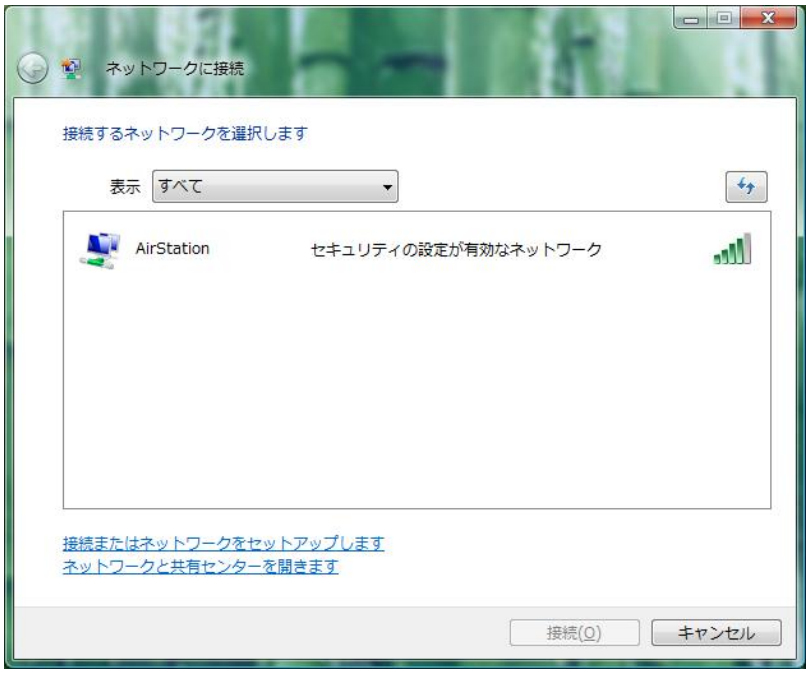

以上でカードのセットアップ(USB ポート)は完了です。

■プロバイダの電話番号・接続に関する各種設定をする

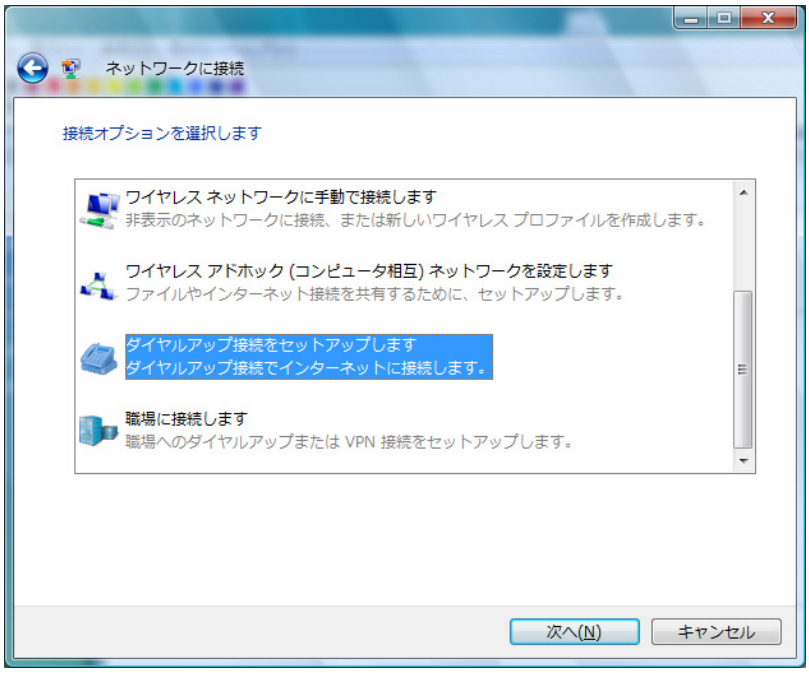
インターネットに接続するためには、プロバイダから取得した情報などを設定する必要があります。ここでは、以下のものが必要となります。

●プロバイダのアクセスポイントの電話番号
●ユーザー名(ユーザーID)、パスワード
●DNS アドレス(ネームサーバーアドレス)

1. [スタート]→[接続先]と開いていくと、「ネットワークに接続」の画面が表示されます。このウィンドウ内にある[接続またはネットワークをセットアップします]をクリックします。
「ネットワークを検出できません」というウィンドウが表示された場合は、ウィンドウ下部にある[接続またはネットワークをセットアップします]をクリックしてください。

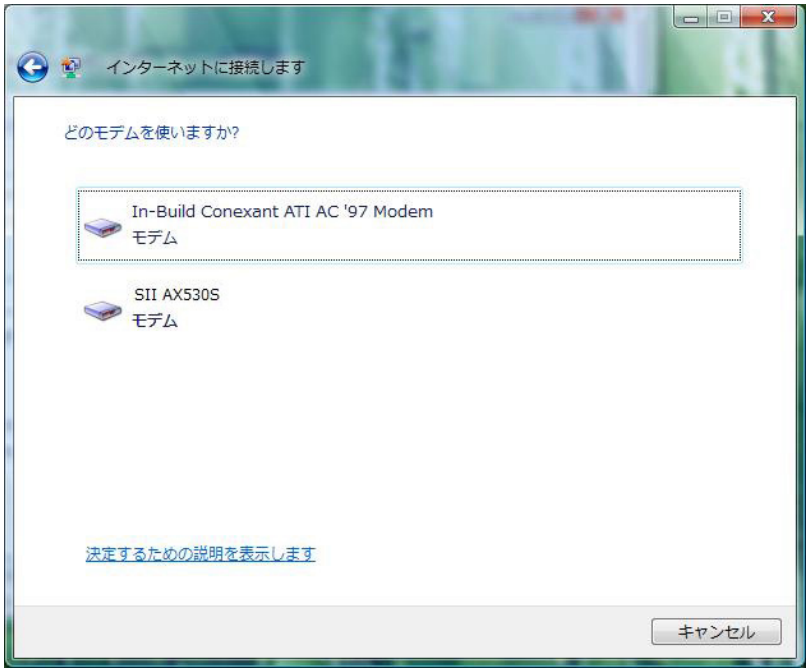


2. 接続オプションのなかから[ダイヤルアップ接続をセットアップします]を選び、[次へ]をクリックします。




3. [SII AX530S]を選択します。

「SII AX530S」以外のモデムがない場合には以下の画面は表示されません。




4. プロバイダ等のアクセスポイントの電話番号と通信方式を確認します。

5. [ダイヤルアップの電話番号]の欄にアクセスポイントの電話番号と「##番号」を入力します。[ユーザー名][パスワード]の欄にはプロバイダから取得したユーザー名(ユーザーID)、パスワードを入力します。

「##番号」について

●2x/4x/8x パケット方式の場合

アクセスポイントの電話番号に続けて##64

●フレックスチェンジ方式の場合

アクセスポイントの電話番号に続けて##7

●1x パケット方式の場合

アクセスポイントの電話番号に続けて##61

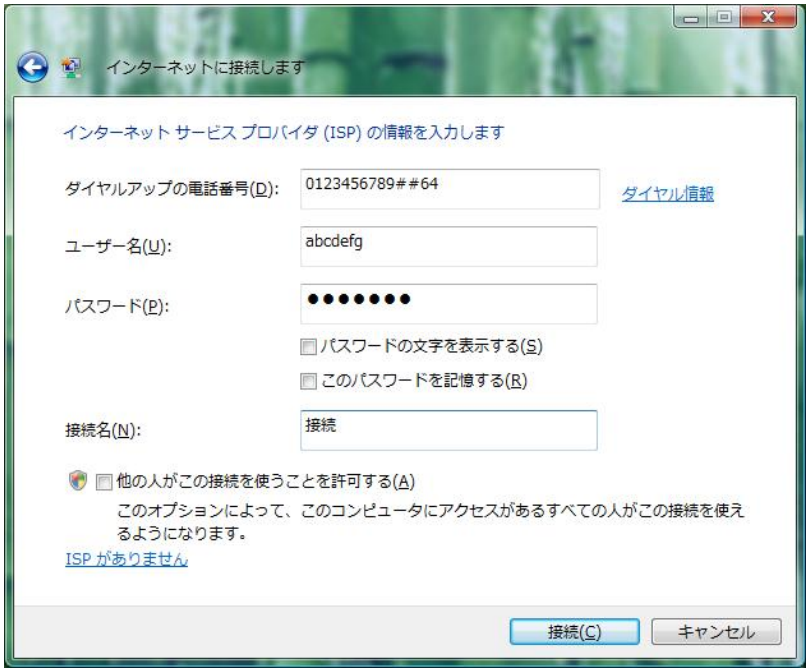
●64kPIAFS(回線交換方式)の場合

アクセスポイントの電話番号に続けて##4

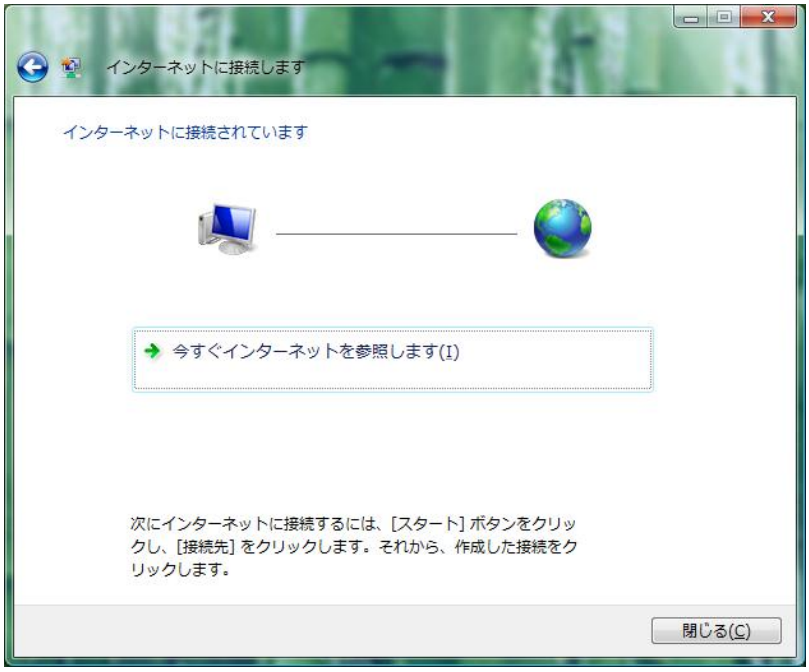
●32kPIAFS(回線交換方式)の場合

アクセスポイントの電話番号に続けて##3

※上記以外については、ご契約のプロバイダにお問い合わせください。

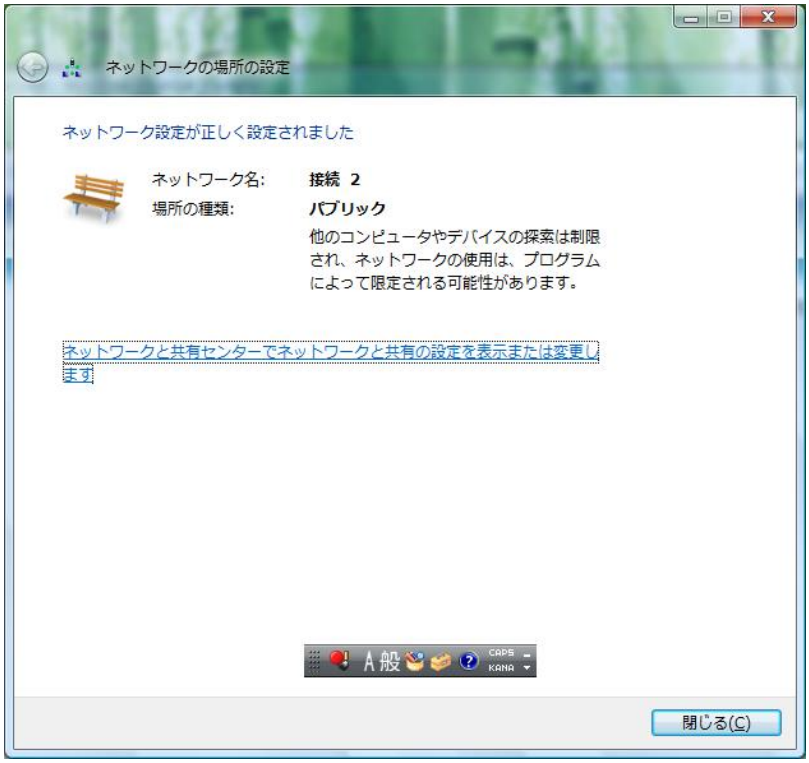


6. ［今すぐインターネットを参照します］をクリックすると、ブラウザが起動します。




7. ［ネットワークの場所の設定］が表示された場合は［公共の場所］を選択します。

8. [閉じる]をクリックします。

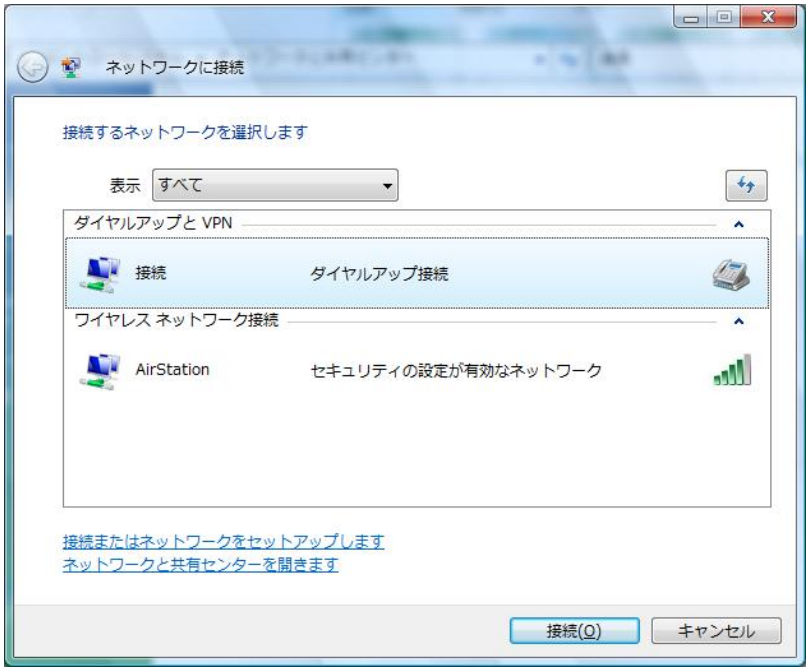



以上で設定は完了です。

通信がうまくいかない場合は取扱説明書 10 ページを参照してください。

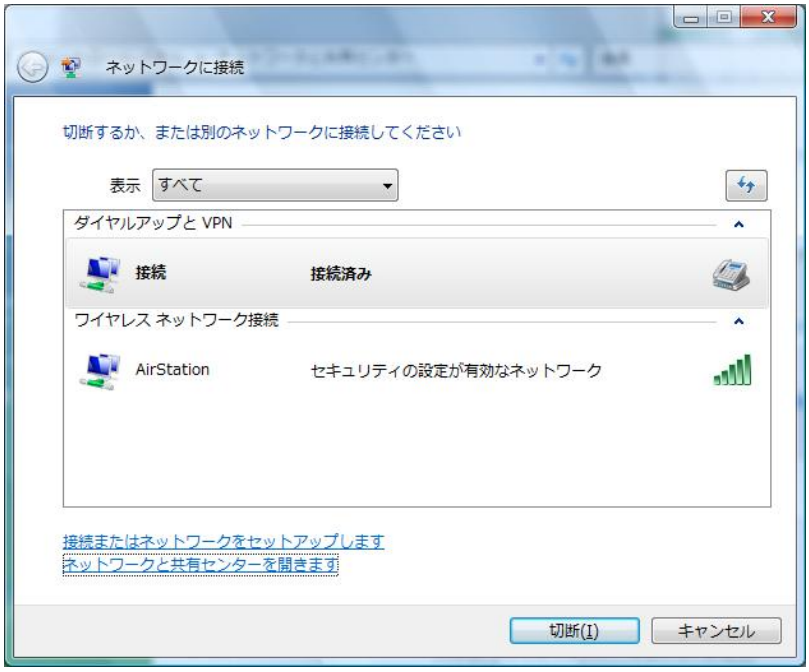
■インターネットに接続する

1. [スタート]→[接続先]と開きます。作成したダイヤルアップ接続を選択して[接続]をクリックします。




2. 以下の画面が表示される場合は、プロバイダから取得した（ユーザーID）パスワードを入力して[ダイヤル]をクリックします。チェックボックスが表示される場合は環境にあわせて選んでください。

3. インターネットエクスプローラなどのブラウザソフトを起動してください。
4. 接続を終了するにはタスクトレイにあるダイヤルアップ接続中のアイコンをダブルクリックし[接続または切断]をクリックします。
5. 接続済みのダイヤルアップを選択し、[切断]をクリックします。

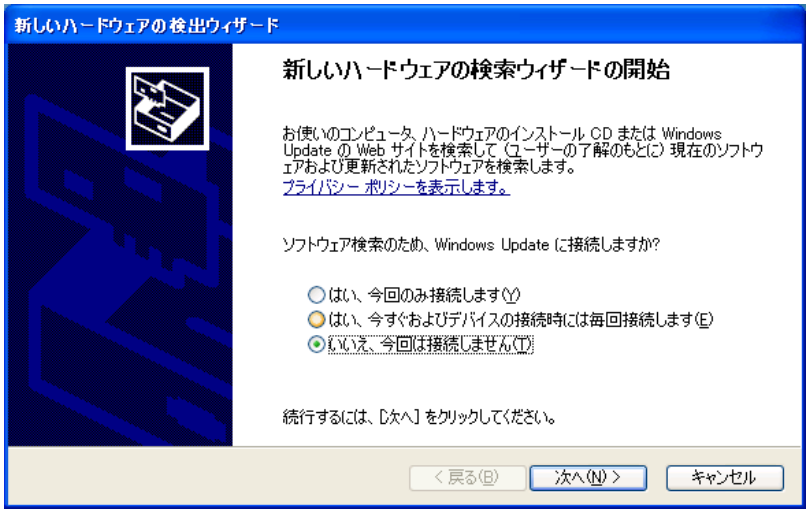


## Windows XP のセットアップ

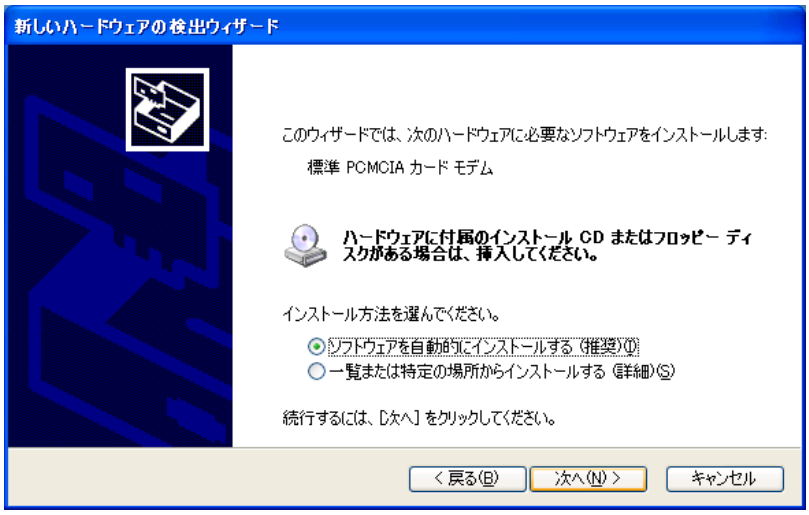
### ■カードをセットアップする（PC カードスロット）

セットアップを行う際は、「コンピュータの管理者(Administrator など)」のユーザー名でログオンする必要があります。コンピュータのログオン用に複数のユーザー名を作成している場合にはご注意ください。Professional Edition、Home Edition とも下記手順での設定となります。

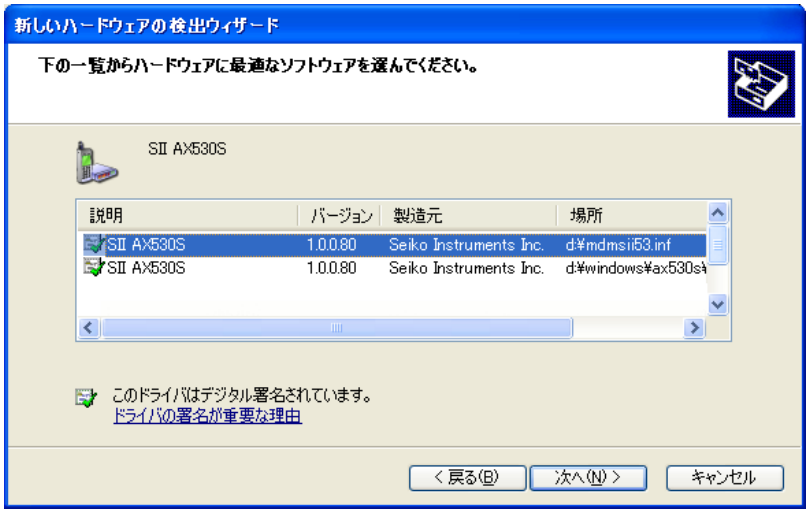
1. パソコンの電源を ON にします。
2. Windows XP が完全に立ち上がったら、付属の「AIR-EDGE＆プロバイダ簡単設定 CD-ROM」を CD-ROM ドライブに挿入します。
3. CD-ROM を挿入後、EasySetupTool が起動したら[閉じる]をクリックして EasySetupTool を終了させてください。
4. パソコンの PC カードスロットに本 PC カードを挿入します。
   挿入方法については取扱説明書 3 ページをご覧ください。
5. [新しいハードウェアの検出ウィザード]の画面が表示された場合は、[いいえ、今回は接続しません]を選び、[次へ]をクリックします。



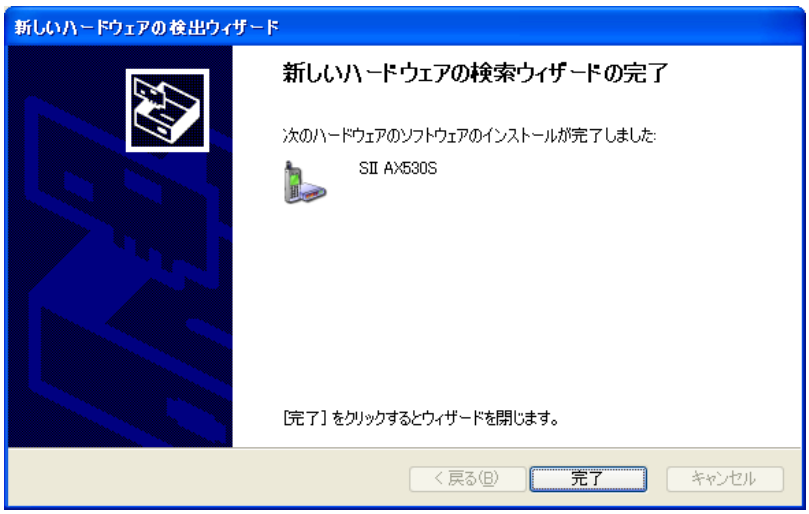
6. 以下の画面が表示されたら、[ソフトウェアを自動的にインストールする]を選び、[次へ]をクリックします。




7. 以下の画面が表示された場合は、[SII AX530S]を選び、[次へ]をクリックします。




8. インストールが完了すると、以下の画面が表示されますので、[完了]をクリックします。

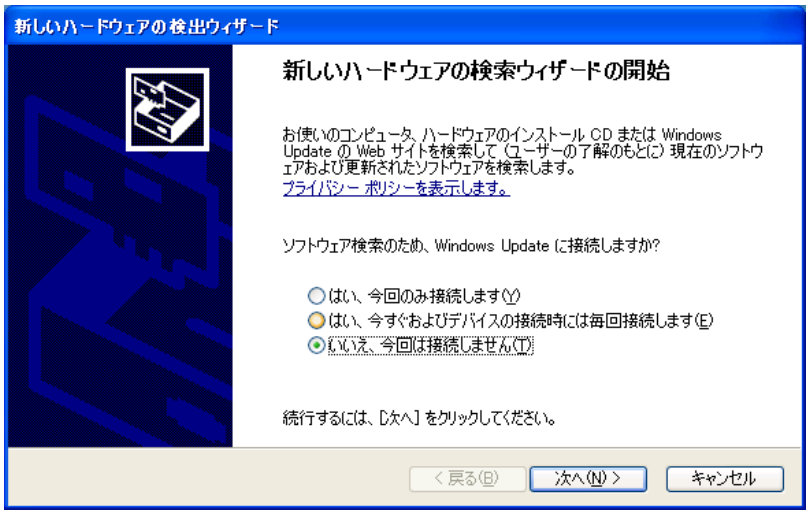



以上でカードのセットアップ(PC カードスロット)は完了です。

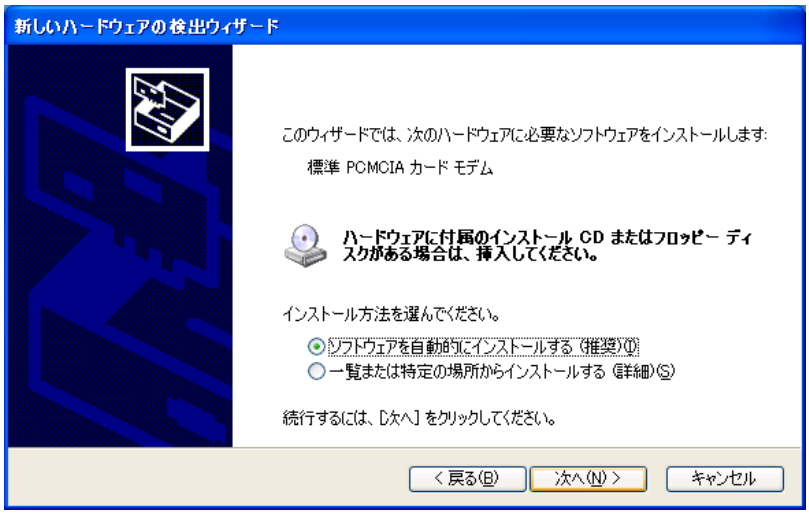
■カードをセットアップする（USB ポート）

セットアップを行う際は、「コンピュータの管理者(Administrator など)」のユーザー名でログオンする必要があります。コンピュータのログオン用に複数のユーザー名を作成している場合にはご注意ください。Professional Edition、Home Edition とも下記手順での設定となります。

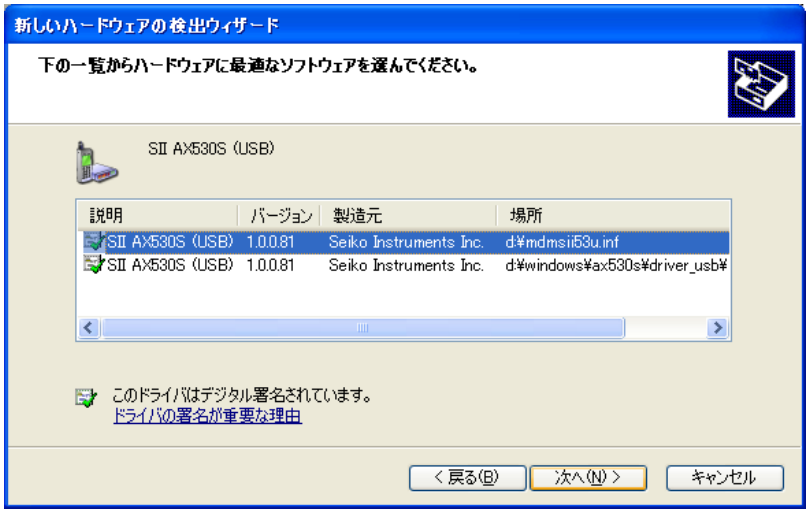
1. パソコンの電源を ON にします。
2. Windows XP が完全に立ち上がったら、付属の「AIR-EDGE＆プロバイダ簡単設定 CD-ROM」を CD-ROM ドライブに挿入します。
3. CD-ROM を挿入後、EasySetupTool が起動したら[閉じる]をクリックして EasySetupTool を終了させてください。
4. 本 PC カードに USB ケーブルを接続し、パソコンの USB ポートに接続します。
   接続方法については取扱説明書 3 ページをご覧ください。
5. [新しいハードウェアの検出ウィザード]の画面が表示された場合は、[いいえ、今回は接続しません]を選び、[次へ]をクリックします。



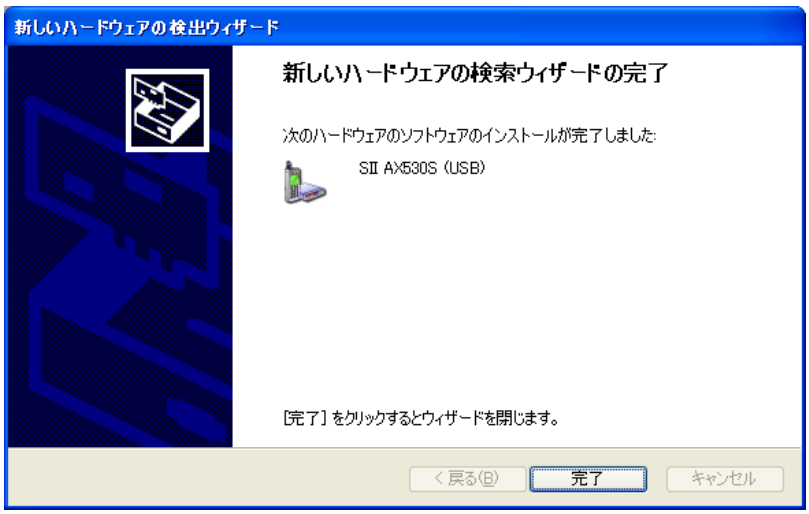
6. 以下の画面が表示されたら、[ソフトウェアを自動的にインストールする]を選び、[次へ]をクリックします。




7. 以下の画面が表示されたら、[SII AX530S(USB)]を選び、[次へ]をクリックします。




8. インストールが完了すると、以下の画面が表示されますので、[完了]をクリックします。




以上でカードのセットアップ(USB ポート)は完了です。

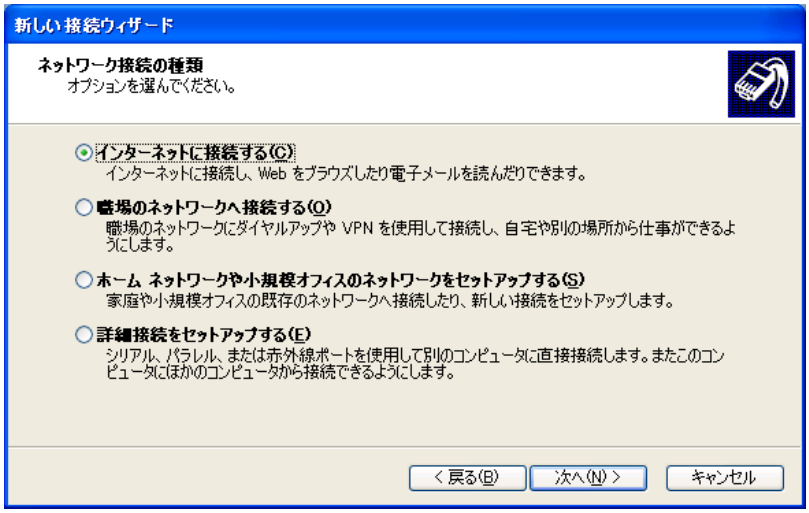
■プロバイダの電話番号・接続に関する各種設定をする

インターネットに接続するためには、プロバイダから取得した情報などを設定する必要があります。ここでは、以下のものが必要となります。

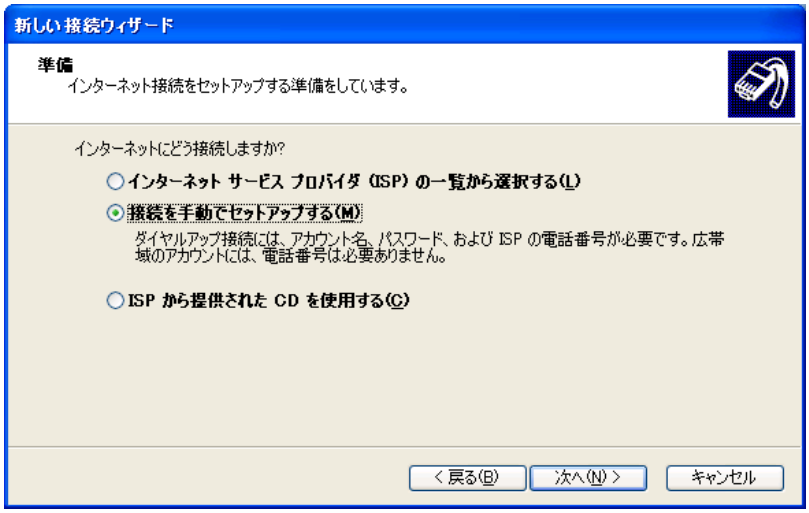
●プロバイダのアクセスポイントの電話番号
●ユーザー名(ユーザーID)、パスワード
●DNS サーバーのアドレス(ネームサーバーアドレス)

1. [スタート]から[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[通信]→[新しい接続ウィザード]と開いていくと、[新しい接続ウィザードの開始]の画面が表示されますので、[次へ]をクリックします。

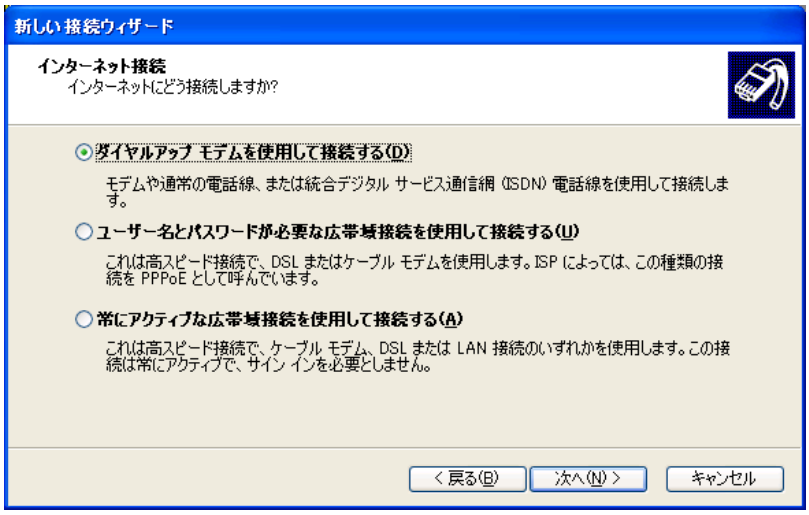
2. [インターネットに接続する]を選び、[次へ]をクリックします。



3. [接続を手動でセットアップする]を選び、[次へ]をクリックします。

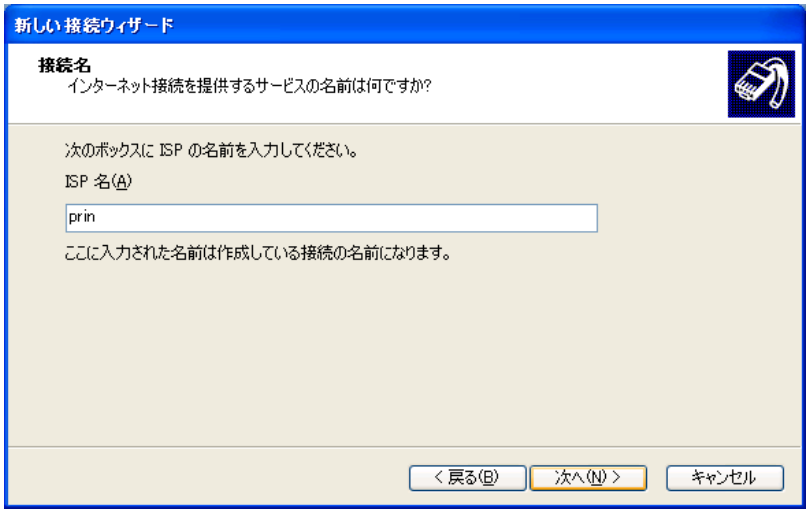



4. [ダイヤルアップモデムを使用して接続する]を選び、[次へ]をクリックします。




5. モデムが複数ある場合、[デバイスの選択]の画面が表示されますので、[SII AX530S]を選び、[次へ]をクリックします。[SII AX530S]以外のモデムがない場合は、手順 6 へ進みます。

6. [ISP 名]の欄に適当な名前(例では prin)を入力し、[次へ]をクリックします。




7. プロバイダ等のアクセスポイントの電話番号と通信方式を確認します。
8. [電話番号]の欄にアクセスポイントの電話番号と「##番号」を入力したら[次へ]をクリックします。

「##番号」について

●2x/4x/8x パケット方式の場合

アクセスポイントの電話番号に続けて##64

●フレックスチェンジ方式の場合

アクセスポイントの電話番号に続けて##7

●1x パケット方式の場合

アクセスポイントの電話番号に続けて##61

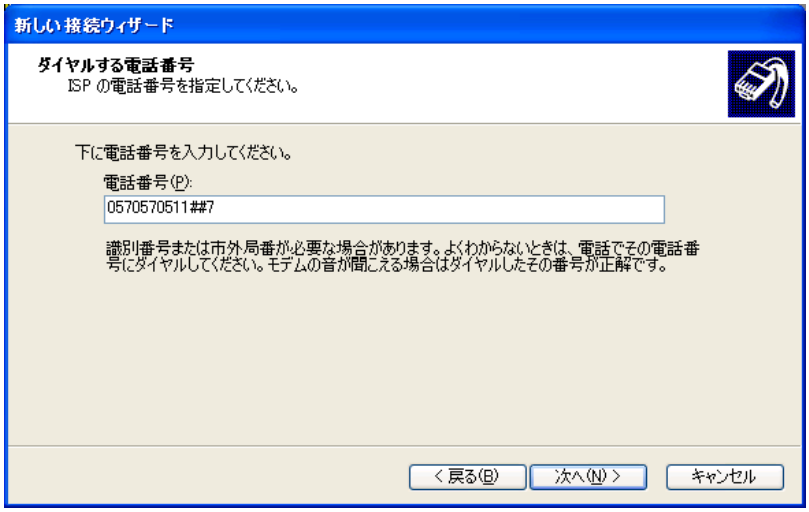
●64kPIAFS(回線交換方式)の場合

アクセスポイントの電話番号に続けて##4

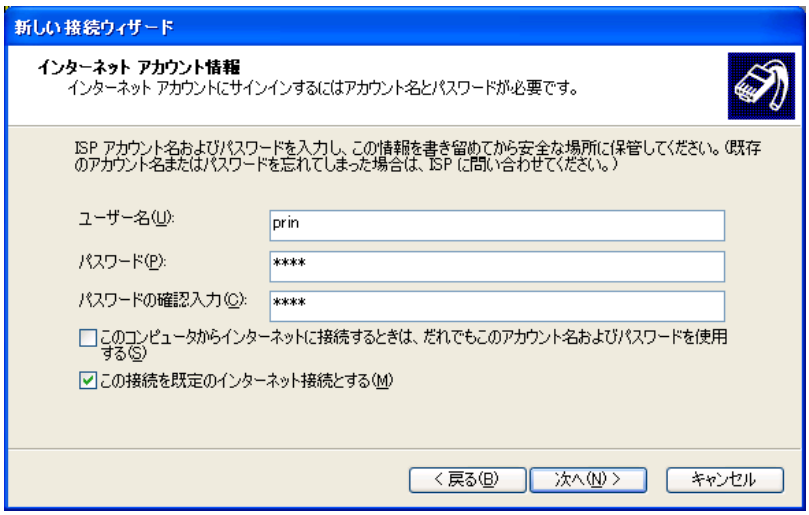
●32kPIAFS(回線交換方式)の場合

アクセスポイントの電話番号に続けて##3

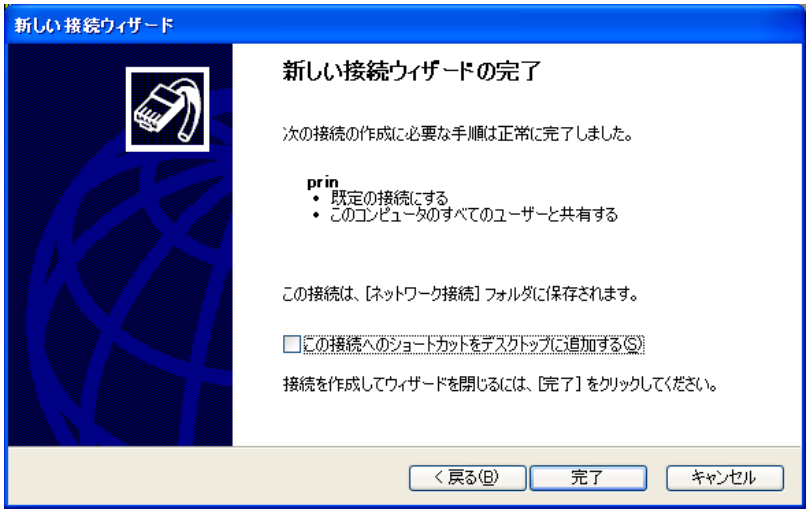
※上記以外については、ご契約のプロバイダにお問い合わせください。



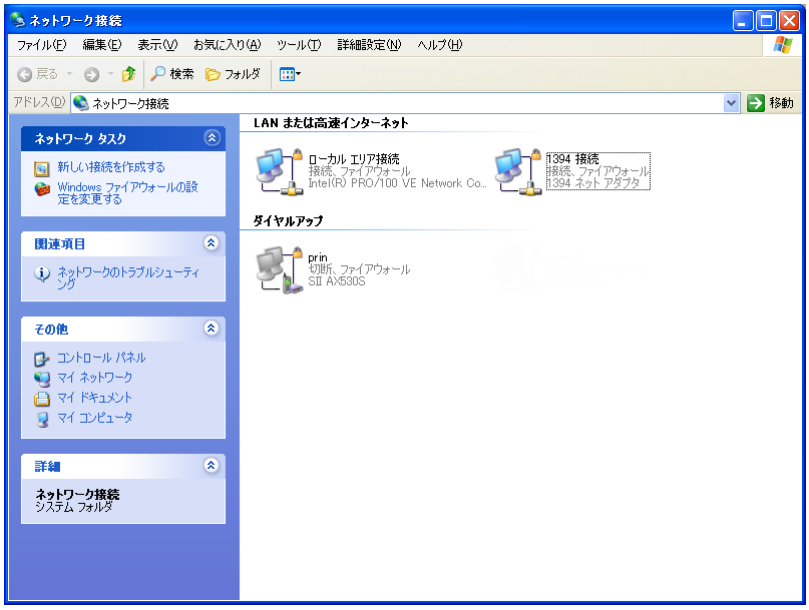
9. プロバイダから取得したユーザー名(ユーザーID)、パスワードを入力し、[次へ]をクリックします。ウィンドウ下の 2 つのチェックボックスはお使いの環境にあわせて選んでください。



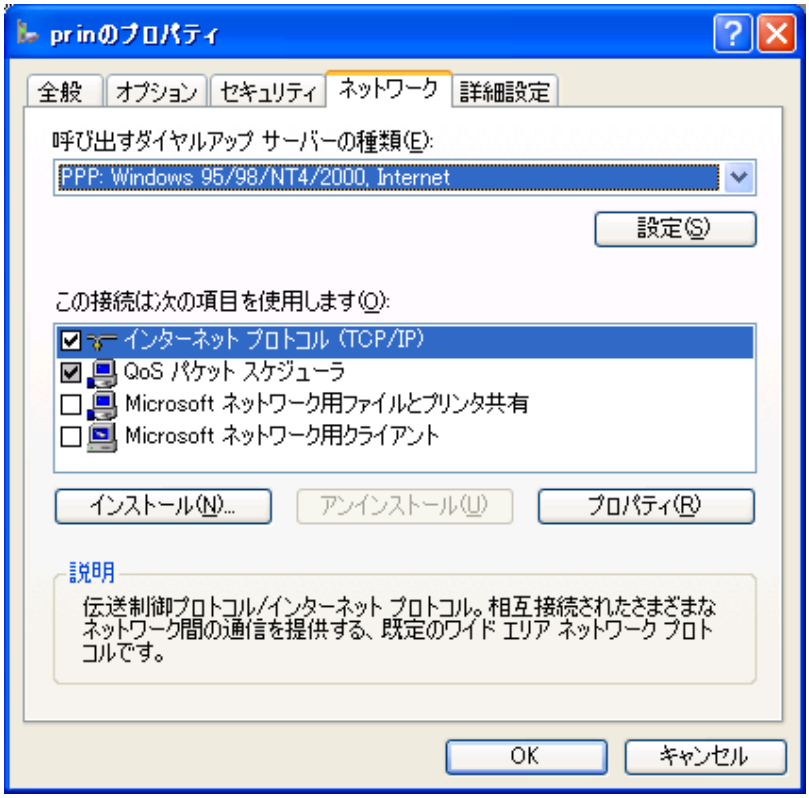

10. [完了]をクリックします。



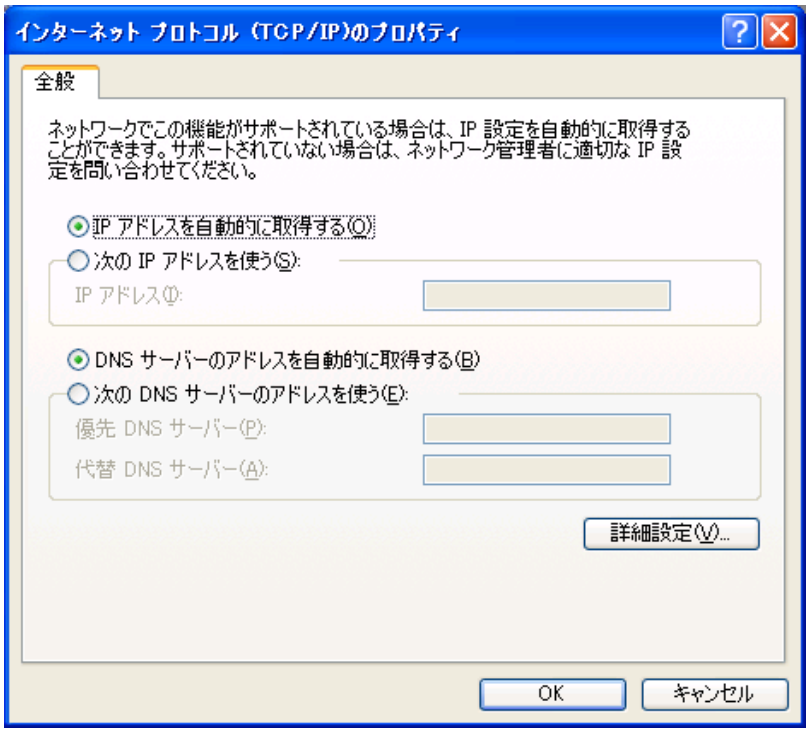
11. デスクトップ画面上の[スタート]から[接続]→[すべての接続の表示]を開き、[ネットワーク接続]ウィンドウ内に作成されたアイコン(例では prin)を右クリックして、[プロパティ]を開きます。




12. [ネットワーク]タブを選び、[インターネットプロトコル(TCP/IP)]をチェックして選び、[プロパティ]をクリックします。



13. インターネットプロトコルの設定については、プロバイダの指示に従ってください。設定が完了したら、手順 11 の[ネットワーク接続]ウィンドウに戻るまで[OK]を続けてクリックします。




【注意】

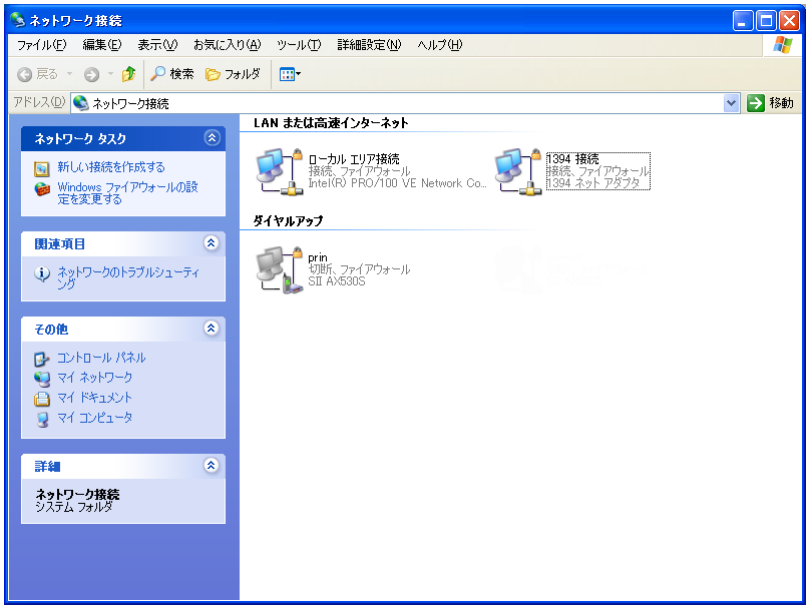
プロバイダから DNS アドレスが指定されていない場合や、接続ができない場合は、[DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する]を選んでください。

以上で設定は完了です。

通信がうまくいかない場合は取扱説明書 10 ページを参照してください。

■インターネットに接続する

1. [スタート]→[接続]→[すべての接続の表示]を開き、作成された[ネットワーク接続]ウィンドウ内のアイコン(例では prin)をダブルクリックします。




2. [ダイヤル]をクリックします。プロバイダへの接続が開始されます。

3. インターネットエクスプローラなどのブラウザソフトを起動してください。
4. 接続を終了するには、タスクトレイにあるダイヤルアップ接続中のアイコンをダブルクリックし、[切断]をクリックします。

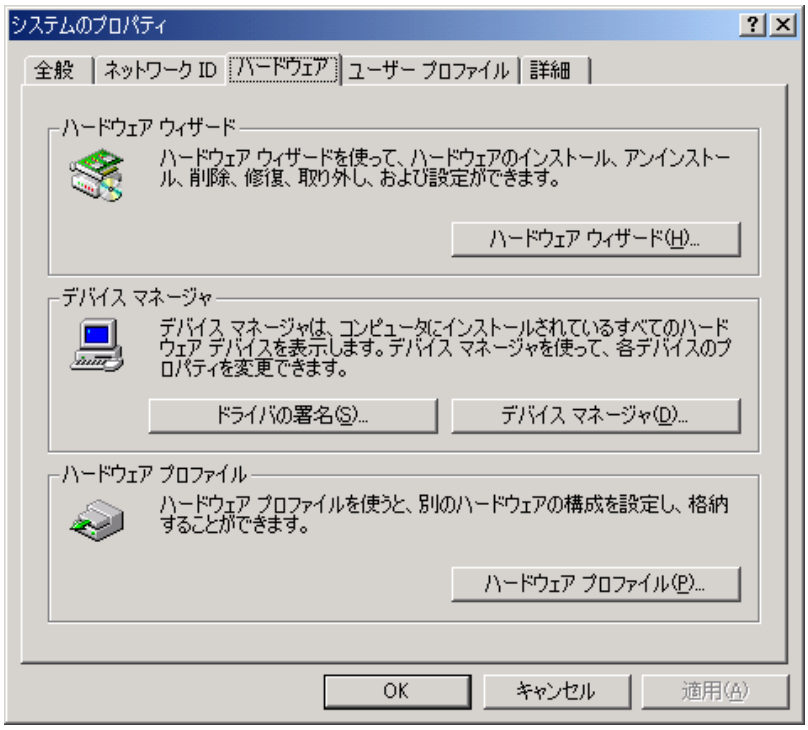
## Windows 2000 のセットアップ

### ■カードをセットアップする（PC カードスロット）

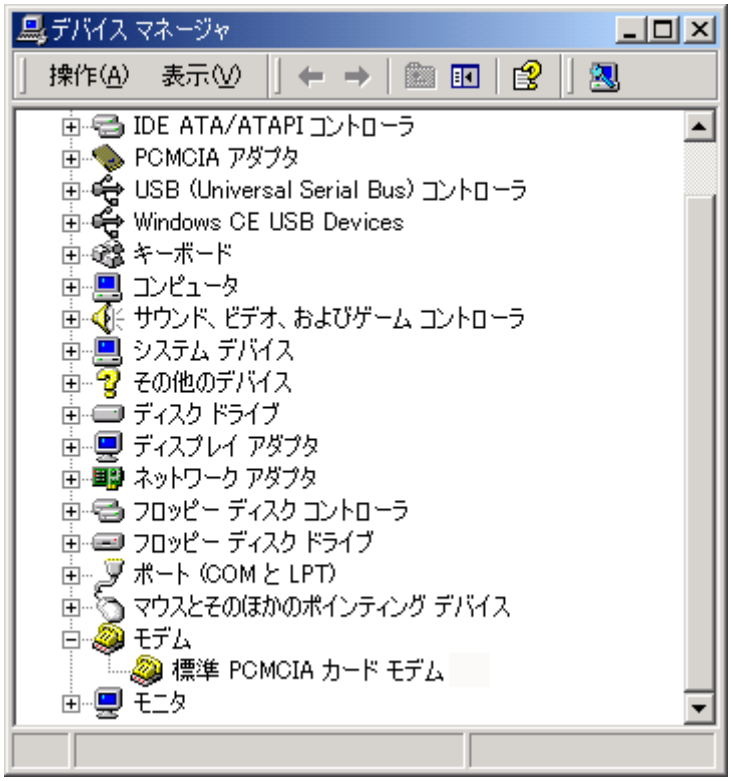
セットアップを行う際は、「コンピュータの管理者(Administrator など)」のユーザー名でログオンする必要があります。もし、コンピュータのログオン用に複数のユーザー名を作成している場合にはご注意ください。

1. パソコンの電源を ON にします。
2. Windows 2000 が完全に立ち上がったら、付属の「AIR-EDGE＆プロバイダ簡単設定 CD-ROM」を CD-ROM ドライブに挿入します。
3. CD-ROM を挿入後、EasySetupTool が起動したら[閉じる]をクリックして EasySetupTool を終了させてください。
4. パソコンの PC カードスロットに本 PC カードを挿入します。
   挿入方法については取扱説明書 3 ページをご覧ください。
5. [新しいハードウェアが見つかりました]と一瞬表示された後、[標準 PCMCIA カードモデム]としていったん自動認識されます。
6. [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]と開き、[コントロールパネル]の中の[システム]をダブルクリックします。

7. [システムのプロパティ]が表示されますので、[ハードウェア]タブを選び、[デバイスマネージャ]をクリックします。




8. [デバイスマネージャ]ウィンドウが表示されます。[モデム]をダブルクリックして、[標準 PCMCIA カードモデム]をダブルクリックします。

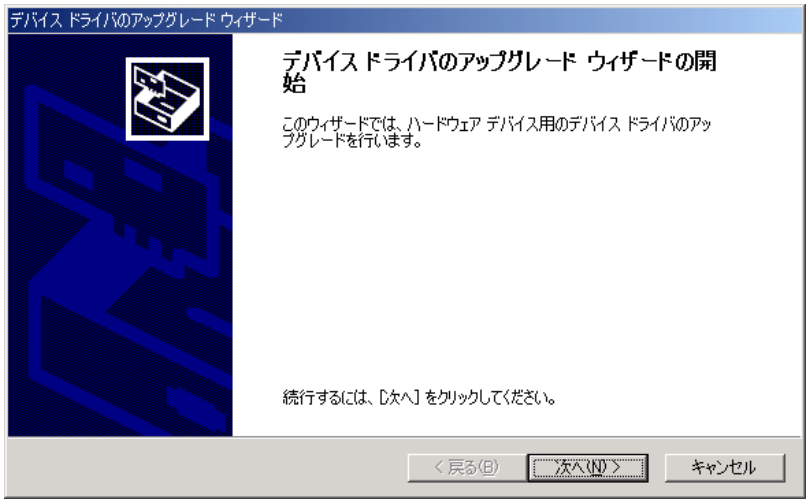


9. [標準 PCMCIA カードモデムのプロパティ]が表示されます。[ドライバ]タブを選び、[ドライバの更新]をクリックします。

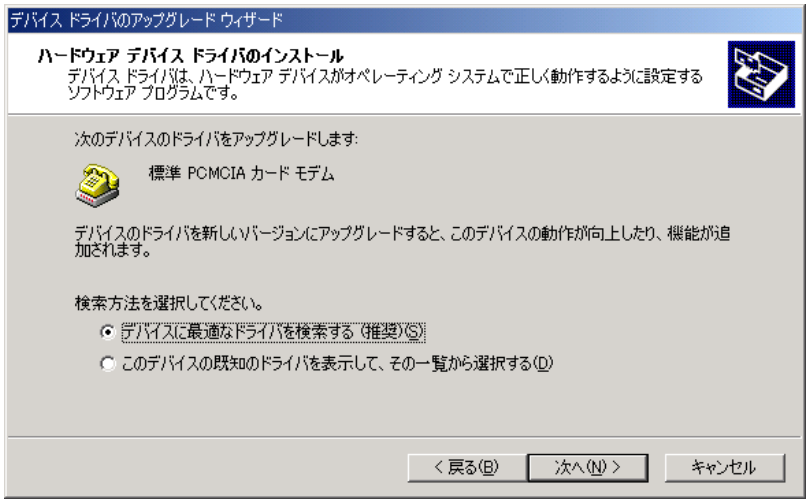
【注意】

[標準 PCMCIA カードモデム]が複数登録されている場合、[標準 PCMCIA カードモデムのプロパティ]ウィンドウ(手順 8 の図を参照)を開き、[診断]タブをクリックして、表示されるウィンドウの[モデム情報]欄に PCMCIA¥SII-PHS_AX530S-71A5 が表示されているのを確認した上で、以降の作業に進んでください。

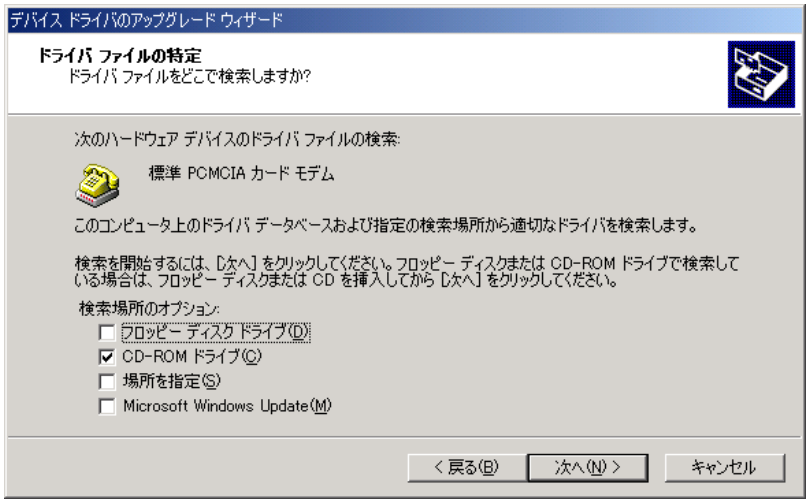
10. [デバイス ドライバのアップグレード ウィザード]が表示されます。[次へ]をクリックします。



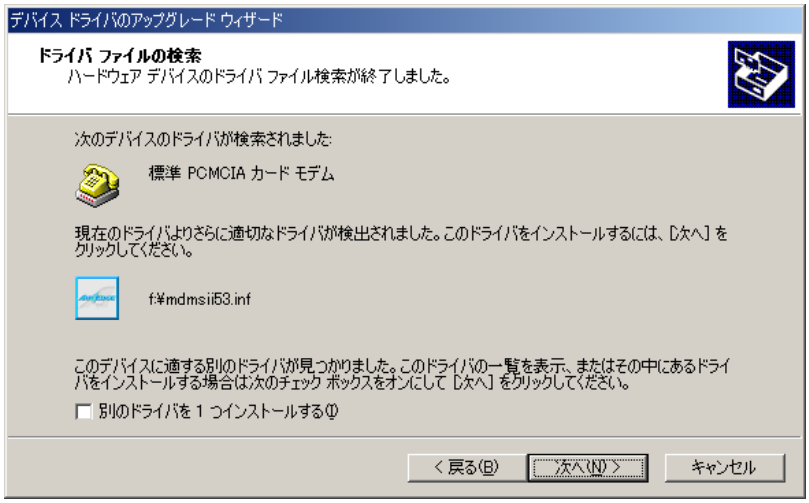
11. [デバイスに最適なドライバを検索する]を選び、[次へ]をクリックします。



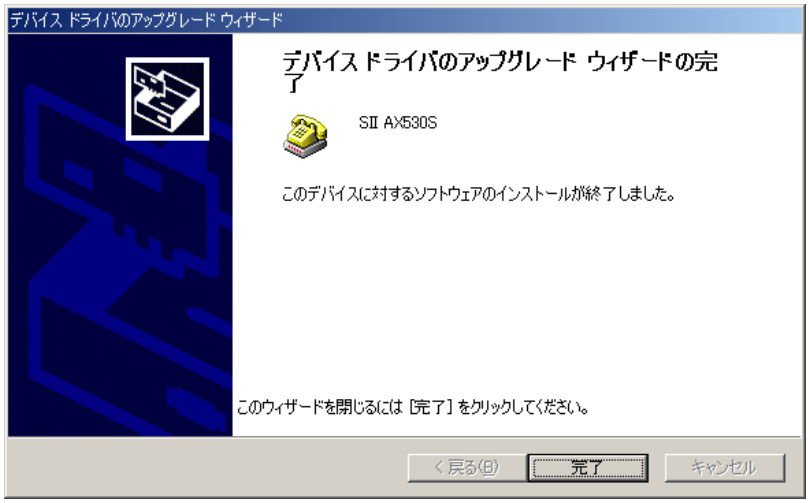

12. CD-ROM ドライブのみをチェックし、他のチェックをはずして、[次へ]をクリックします。




13. [mdmsii53.inf]が表示されているのを確認したら、[次へ]をクリックします。



14. [SII AX530S]が表示されているのを確認したら、[完了]をクリックします。

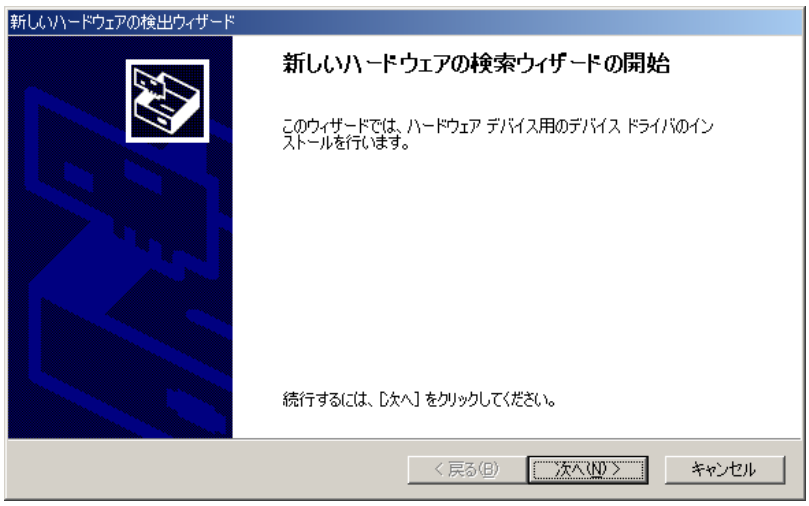



以上でカードのセットアップ(PC カードスロット)は完了です。

■カードをセットアップする（USB ポート）

セットアップを行う際は、「コンピュータの管理者(Administrator など)」のユーザー名でログオンする必要があります。もし、コンピュータのログオン用に複数のユーザー名を作成している場合にはご注意ください。

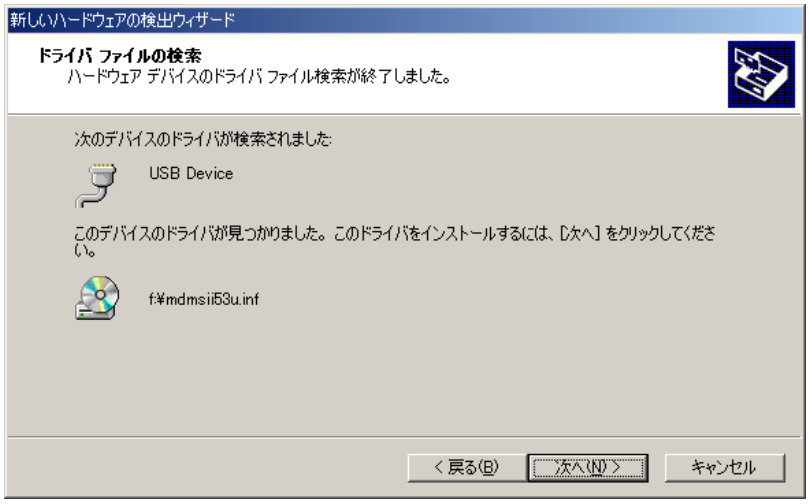
1. パソコンの電源を ON にします。
2. Windows 2000 が完全に立ち上がったら、付属の「AIR-EDGE＆プロバイダ簡単設定 CD-ROM」を CD-ROM ドライブに挿入します。
3. CD-ROM を挿入後、EasySetupTool が起動したら[閉じる]をクリックして EasySetupTool を終了させてください。
4. 本 PC カードに USB ケーブルを接続し、パソコンの USB ポートに接続します。
   接続方法については取扱説明書 3 ページをご覧ください。
5. [新しいハードウェアの検索ウィザード]が表示されます。[次へ]をクリックします。



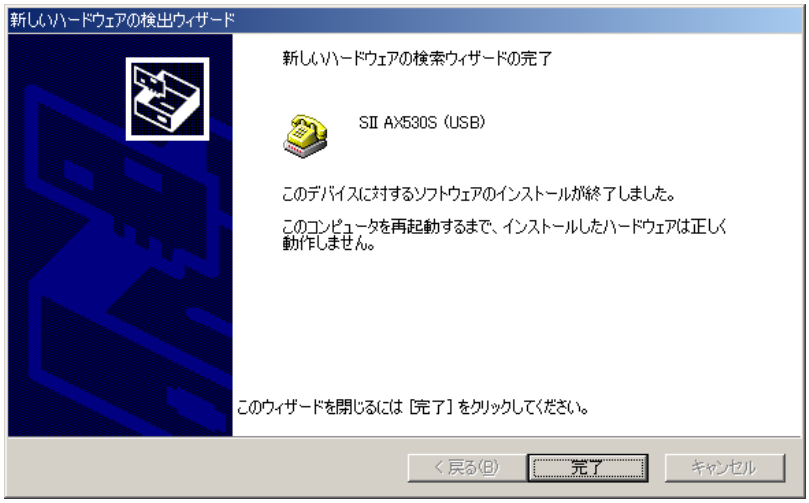

6. [デバイスに最適なドライバを検索する]を選び、[次へ]をクリックします。

7. CD-ROM ドライブのみをチェックし、他のチェックをはずして、[次へ]をクリックします。

8. [mdmsii53u.inf]が表示されているのを確認したら、[次へ]をクリックします。




9. [SII AX530S]が表示されているのを確認したら、[完了]をクリックします。



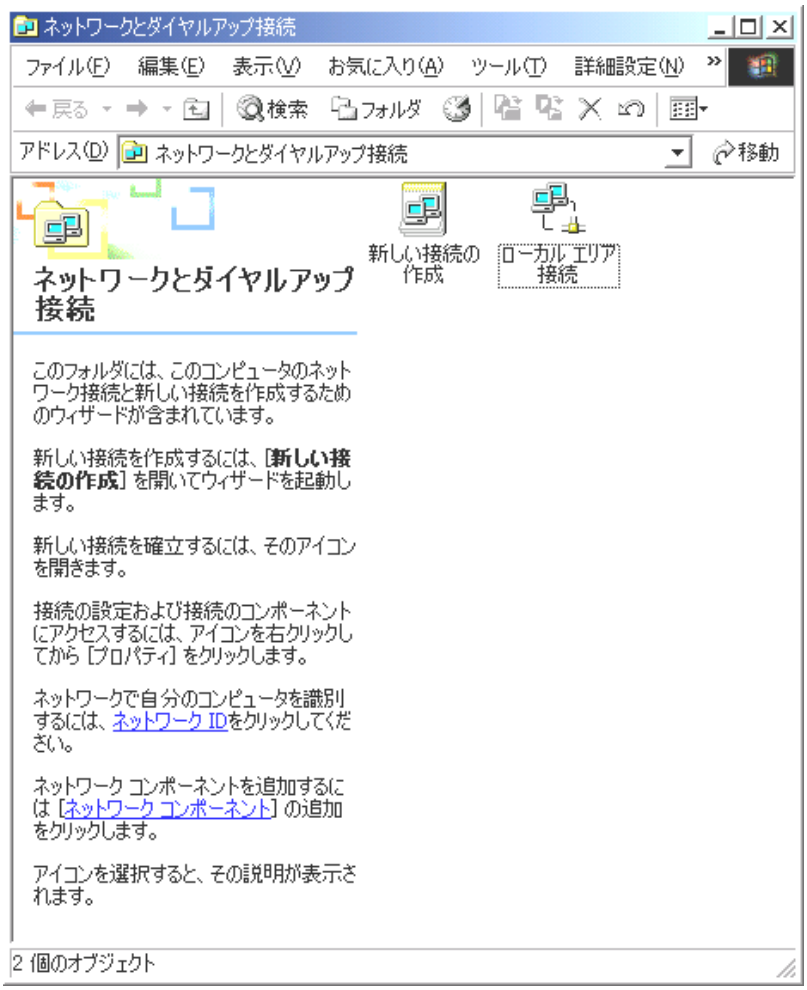

以上でカードのセットアップ(USB ポート)は完了です。

■プロバイダの電話番号・接続に関する各種設定をする

インターネットに接続するためには、プロバイダから取得した情報などを設定する必要があります。ここでは、以下のものが必要となります。

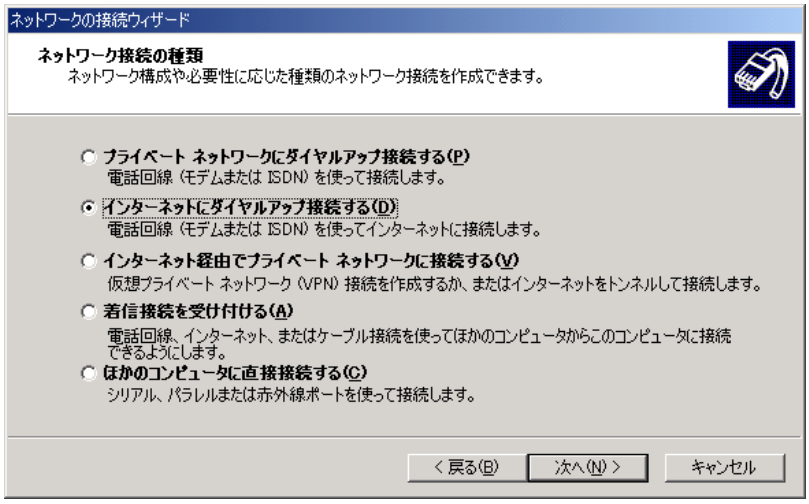
●プロバイダのアクセスポイントの電話番号
●ユーザー名(ユーザーID)、パスワード
●DNS アドレス(ネームサーバーアドレス)

1. [スタート]から[プログラム]→[アクセサリ]→[通信]→[ネットワークとダイヤルアップ接続]と開いていくと、[ネットワークとダイヤルアップ接続]の画面が表示されます。このウィンドウ内にある[新しい接続の作成]をダブルクリックします。

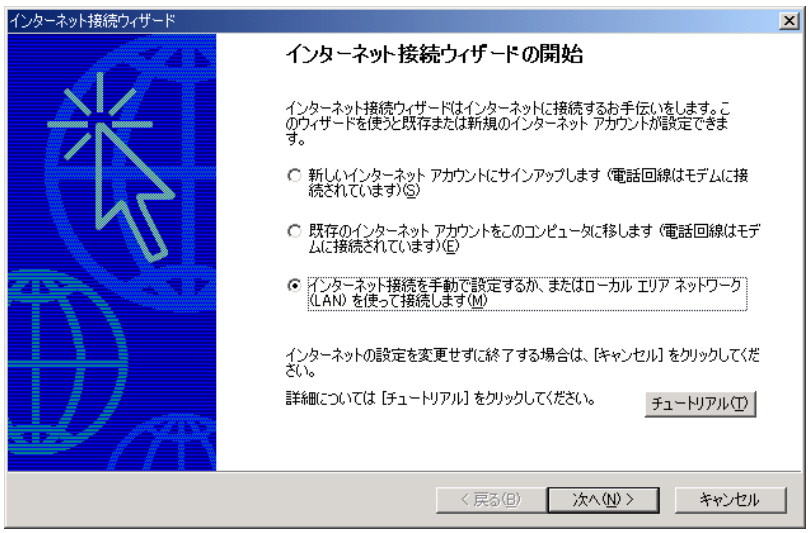


2. ［ネットワークの接続ウィザード］が表示されます。［次へ］をクリックします。

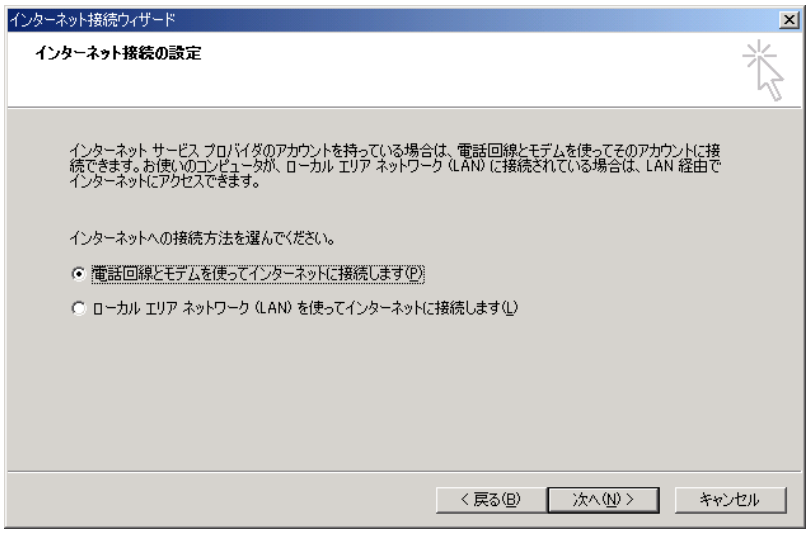
3. ［インターネットにダイヤルアップ接続する］を選び、［次へ］をクリックします。



4. [インターネットの接続ウィザード]が表示されます。[インターネット接続を手動で設定するか、またはローカルエリアネットワークを使って接続します]を選び、[次へ]をクリックします。




5. [電話回線とモデムを使ってインターネットに接続します]を選び、[次へ]をクリックします。




6. [モデムの選択]画面が表示された場合は、[SII AX530S]または[SII AX530S (USB)]を選び、[次へ]をクリックします。[SII AX530S]以外のモデムがない場合は表示されませんので、手順 7 に進みます。

   【注意】

   [モデムの選択]で[SII AX530S]が表示されない場合、お使いのパソコンに本 PC カードが正しく認識されていないことが考えられます。その場合は、[キャンセル]をクリックして、この手順を一時中断し、取扱説明書 10 ページ「本 PC カードが動作しない場合の確認手順」を参照してください。

7. プロバイダ等のアクセスポイントの電話番号と通信方式を確認します。

8. [電話番号]の欄にアクセスポイントの電話番号と「##番号」を入力します。(市外局番の欄は空欄にしておいてください。)国番号は[日本(81)]を選び、[市外局番とダイヤル情報を使う]チェックボックスのチェックをはずして、[詳細設定]をクリックしてください。

「##番号」について

●2x/4x/8x パケット方式の場合

アクセスポイントの電話番号に続けて##64

●フレックスチェンジ方式の場合

アクセスポイントの電話番号に続けて##7

●1x パケット方式の場合

アクセスポイントの電話番号に続けて##61

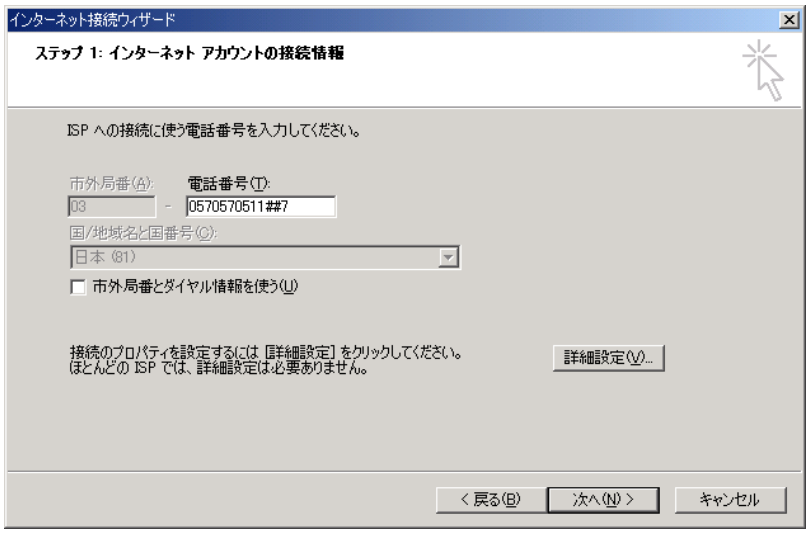
●64kPIAFS(回線交換方式)の場合

アクセスポイントの電話番号に続けて##4

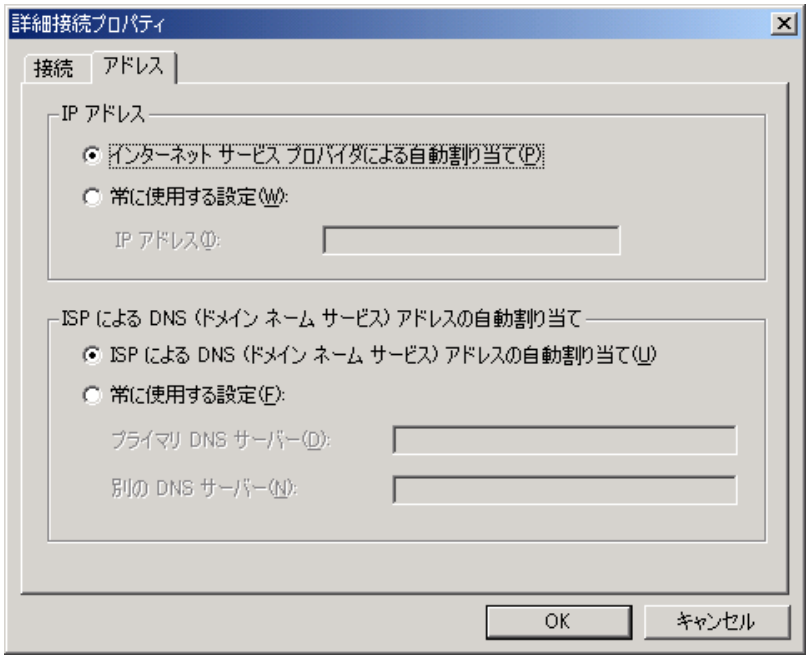
●32kPIAFS(回線交換方式)の場合

アクセスポイントの電話番号に続けて##3

※上記以外については、ご契約のプロバイダにお問い合わせください。



9. 詳細接続ついては、ご契約されているプロバイダの指示に従ってください。入力が完了したら[OK]をクリックします。

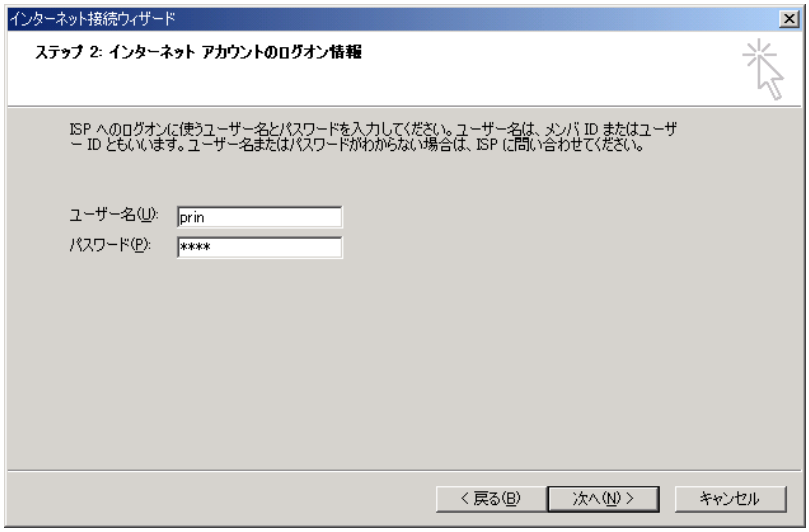



【注意】

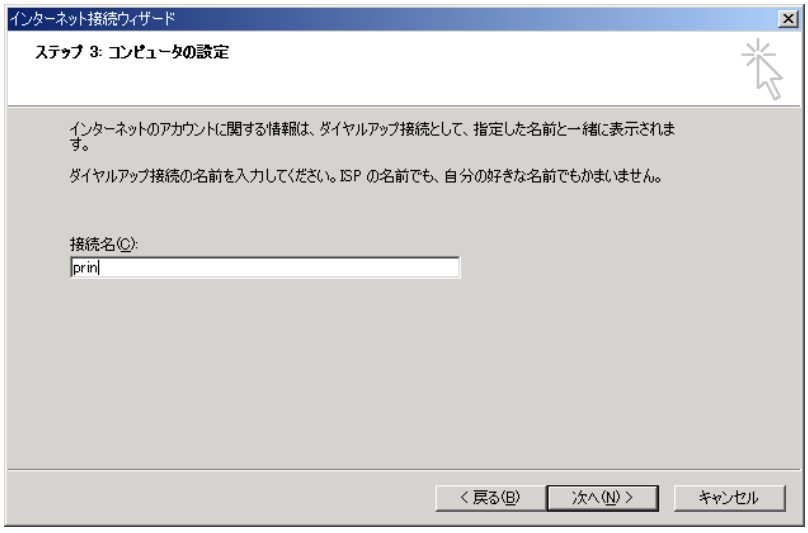
プロバイダから DNS アドレスが指定されていない場合や、接続ができない場合は[ISP による DNS アドレスの自動割り当て]を指定してください。また、その他の設定についてプロバイダから指示がある場合は、プロバイダの指示に従ってください。

10. 手順 8 の画面に戻りますので、[次へ]をクリックします。

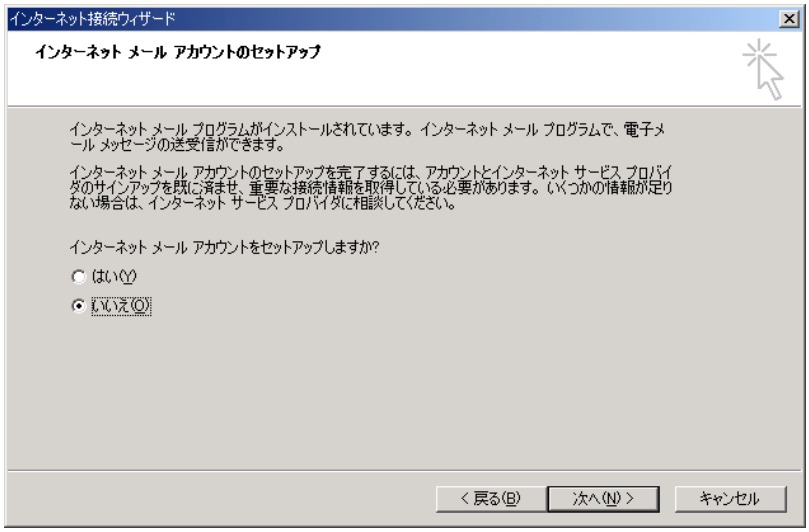
プロバイダから取得したユーザー名(ユーザーID)、パスワードを入力し、[次へ]をクリックします。



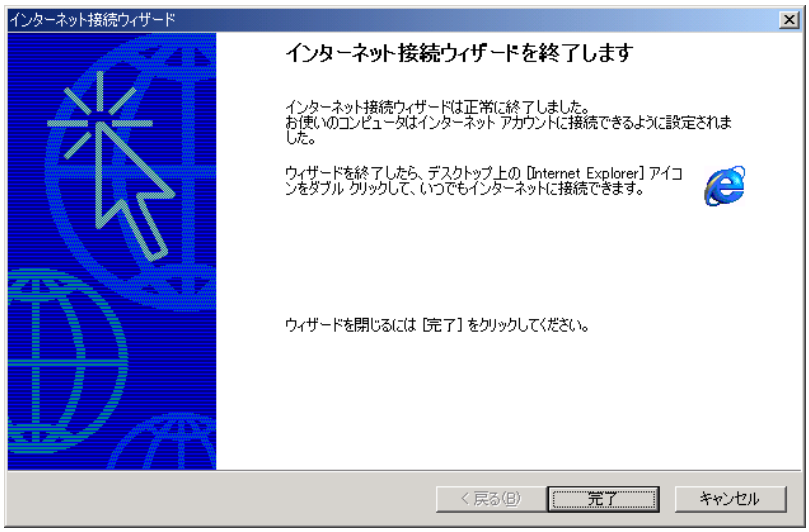
11. [接続名]の欄に適当な名前(例では prin)を入力して、[次へ]をクリックします。




12. [いいえ]を選び、[次へ]をクリックします。(メールアカウントの設定は、後からインターネット接続ウィザードを起動して設定することができます。)



13. [完了]をクリックします。[ダイヤルアップネットワーク]ウィンドウ内に手順 11 で指定した名前のアイコンが作成されます。

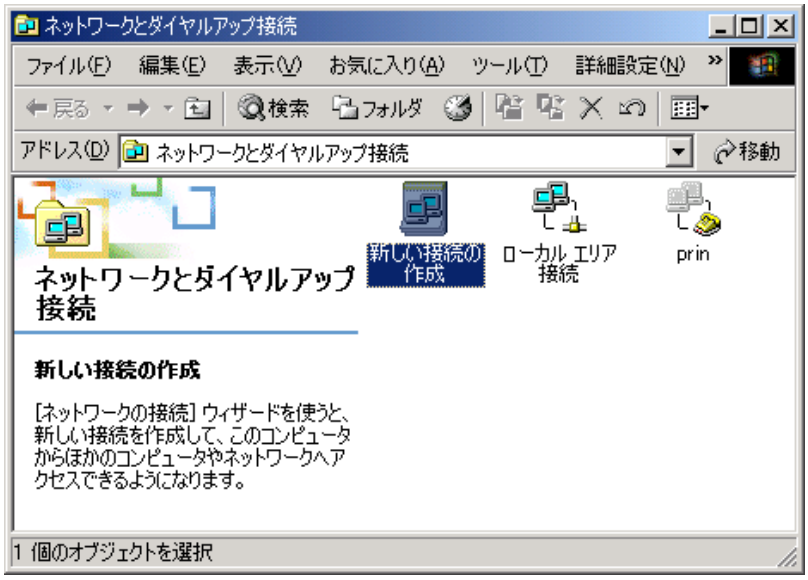



以上で設定は完了です。

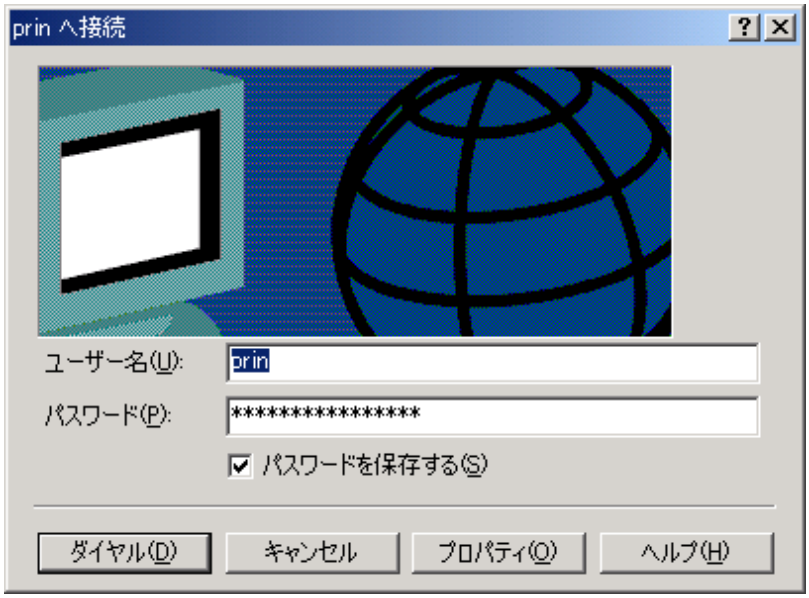
通信がうまくいかない場合は取扱説明書 10 ページを参照してください。

■インターネットに接続する

1. [ダイヤルアップネットワーク]ウィンドウ内のアイコン(例では prin)をダブルクリックします。




2. プロバイダから取得したユーザー名(ユーザーID)とパスワードを入力し、[ダイヤル]をクリックします。プロバイダへの接続が開始されます。




3. インターネットエクスプローラなどのブラウザソフトを起動してください。
4. 接続を終了するにはタスクトレイにあるダイヤルアップ接続中のアイコンをダブルクリックし[切断]をクリックします。

## Mac OS X のセットアップ

■カードをセットアップする

1. パソコンの電源を ON にします。
2. CD-ROM を挿入後、EasySetupTool が起動したら[閉じる]をクリックして EasySetupTool を終了させてください。
3. CD-ROM のルートフォルダ内のファイル「SII_AX530S」を起動ディスクのハードディスク内にある[ライブラリ]の中の[Modem Scripts]フォルダ内へコピーします。
4. Macintosh を再起動します。

以上で PC カードおよび USB ポートのセットアップは完了です。

■プロバイダの電話番号・接続に関する各種設定をする

1. パソコンの PC カードスロットに本 PC カードを挿入、または本 PC カードに USB ケーブルを接続し、パソコンの USB ポートに接続します。
   挿入方法については取扱説明書 3 ページをご覧ください。
2. [アップルメニュー]から[システム環境設定]を選びます。この中に表示される[ネットワーク]をクリックします。

3. [表示：]から[PC カードモデム]もしくは[PHS AX530S] を選択後、[PPP]タブを選び、サービスプロバイダ名、アカウント名、パスワード、電話番号を入力します。(電話番号の欄には電話番号につづけて「##番号」を入れます。)

「##番号」について

●2x/4x/8x パケット方式の場合

アクセスポイントの電話番号に続けて##64

●フレックスチェンジ方式の場合

アクセスポイントの電話番号に続けて##7

●1x パケット方式の場合

アクセスポイントの電話番号に続けて##61

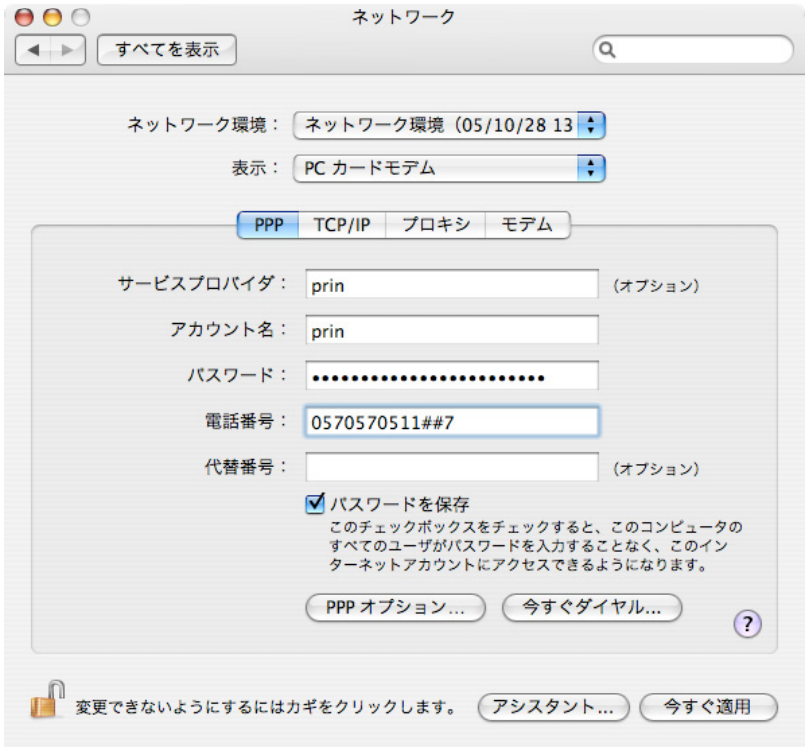
●64kPIAFS(回線交換方式)の場合

アクセスポイントの電話番号に続けて##4

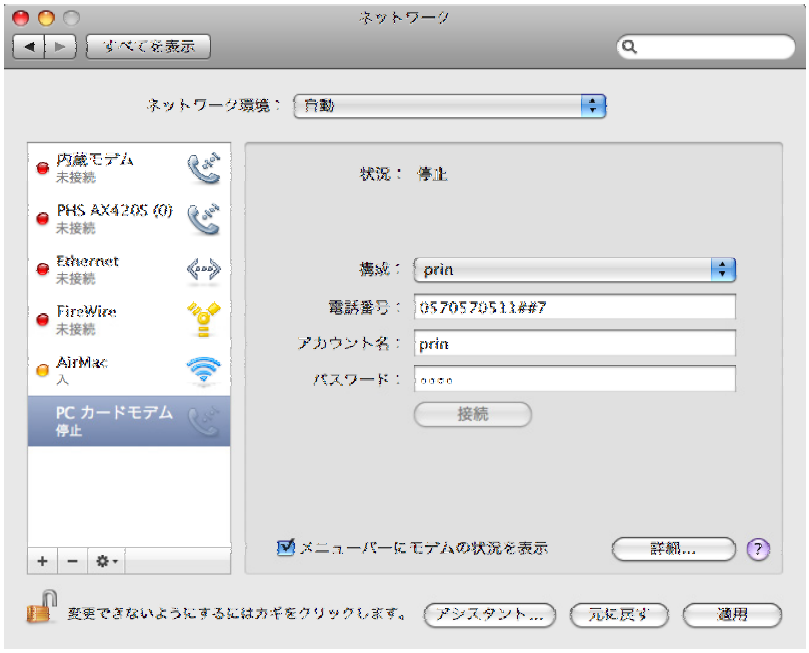
●32kPIAFS(回線交換方式)の場合

アクセスポイントの電話番号に続けて##3

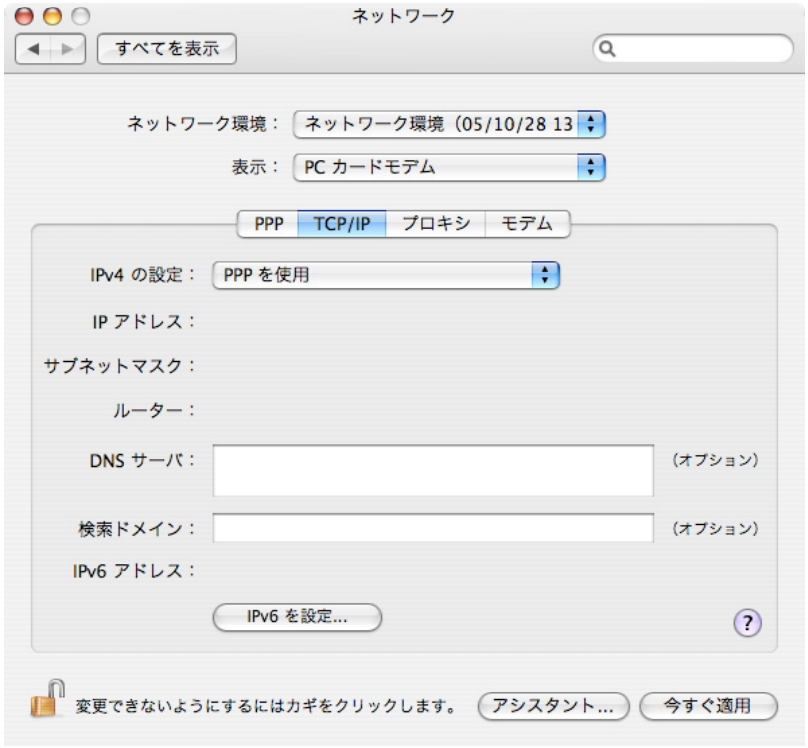
※上記以外については、ご契約のプロバイダにお問い合わせください。



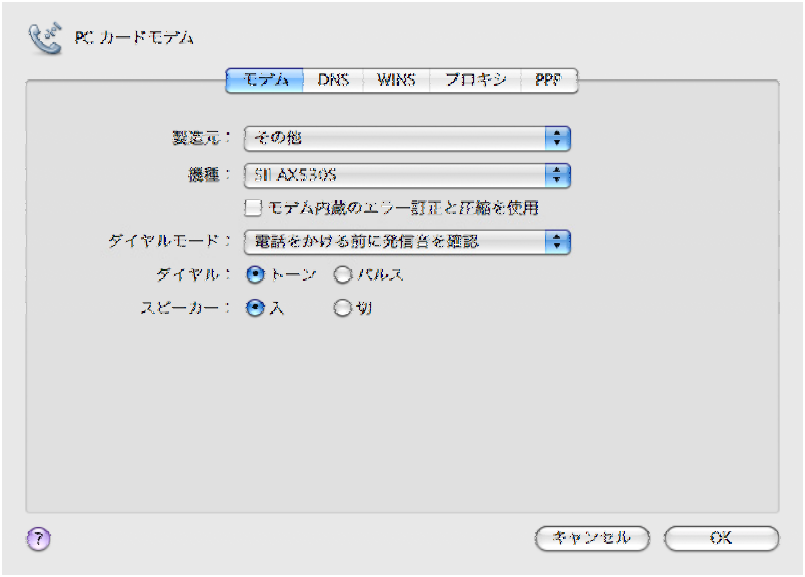
MacOS10.5 の場合は左側から[PC カードモデム]もしくは[PHS AX530S]を選択し、[構成]の▼部分をクリックし[構成を追加]を選択して、名前を入力した上で電話番号等を入力します。



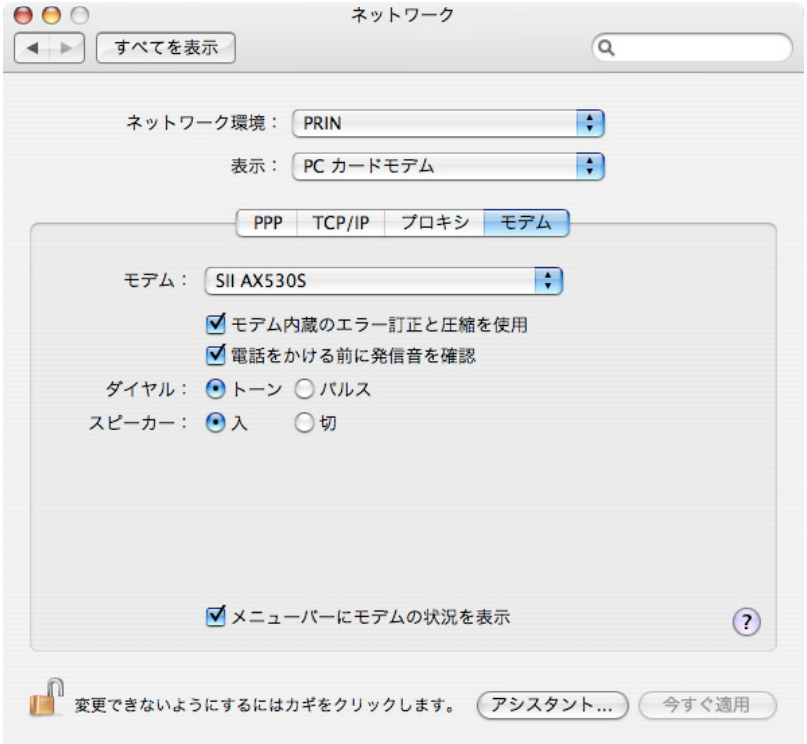

4. TCP/IP、プロキシの設定については、ご契約されているプロバイダの指示に従ってください。



MacOS10.5 の場合は手順２の２つめの画面から[詳細]をクリックします。製造元に[その他]、機種[SII AX530S]を選択して、[OK]をクリックします。手順２の２つめの画面に戻りますので、[適用]をクリックします。MacOS10.5 の設定はこれで終了です。




5. [モデム]タブを選び、モデムに[SII_AX530S]または[SII AX530S (USB)]を選びます。[メニューバーにモデムステータスを表示する]にチェックを入れ、[今すぐ適用]をクリックします。それから[ネットワーク]ウィンドウを閉じます。



【注意】

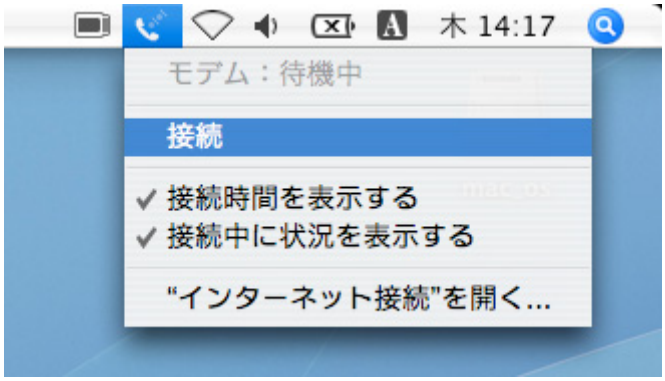
一覧に表示されない場合は、CCL ファイルを誤ってコピーした可能性があります。42 ページの手順 3 を確認してください。経由先は、場合によって[上(下)段 PC カードスロット]と表示されることがあります。その場合は、カードを挿しているスロットを指定してください。

以上で設定は完了です。

通信がうまくいかない場合は取扱説明書 11 ページを参照してください。

■インターネットに接続する

1. 画面右上に表示される受話器のアイコンをクリックし、[接続]を選ぶと接続を開始します。




2. 切断する際は、受話器マークをクリックし、[接続解除]を選びます。

## ライトメールについて

ライトメールは、ライトメール対応電話機間で最大半角 90 文字、全角 45 文字までのメールの送受信ができます。

【注意】

- 本 PC カードでライトメールを使うには、本 PC カードに付属の「AIR-EDGE＆プロバイダ簡単設定 CD-ROM」に収録されている「AX530S 設定ユーティリティ」が必要となります。
- ライトメールを送信するときは、相手がライトメール対応機種であることを確認してください。対応機種でない相手には送信できません。
- ライトメール非対応機種に送信した場合、相手は通常の着信となります。
- ライトメールは分計送信できません。
- Macintosh 用の「AX530S 設定ユーティリティ」には、ライトメールの送受信機能はありません。

## 国際ローミングについて

本 PC カードを海外(台湾、タイ、ベトナム、中国)で使用するには以下の準備が必要となります。

1. 別途ウィルコムに申込みが必要です(有料)。
   ※詳しくは、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。
2. 『AX530S設定ユーティリティ』をインストールします。
   『AX530S設定ユーティリティ』は、以下のOSに対応しています。
   ・Windows 2000, Windows XP, Windows Vista
   ・Mac OS X 10.2～10.5（10.3～10.3.3 を除く）
   ※最新のアプリケーションは、ホームページにてダウンロードできます。
   URL http://www.sii.co.jp/mc/
3. 『AX530S 設定ユーティリティ』のインストール手順については、「AIR-EDGE＆プロバイダ簡単設定 CD-ROM」内にある menusii.html をご覧ください。また国際ローミングの設定、モードの切替え、解除方法については、『AX530S 設定ユーティリティ』のヘルプファイルをご覧ください。

【注意】

- 国際ローミングで料金分計サービスはご利用になれません。
- ローミング中は PIAFS 通信となります。1x/2x/4x/8x パケット方式およびフレックスチェンジ方式はご利用頂けません。

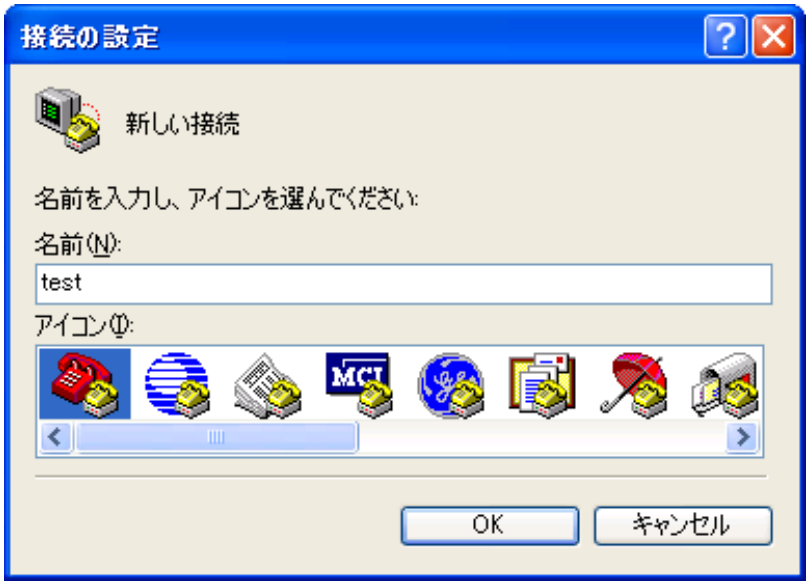
# コマンドについて

本 PC カードでは、パソコンからカードを制御するためのいくつかのコマンドをサポートしています。このコマンドを使うことによって、各種設定やカードの制御を行うことができます。各コマンドの詳細については、本 PC カードに付属されている「AIR-EDGE＆プロバイダ簡単設定 CD-ROM」内の「AT コマンドリファレンス」、または弊社ホームページからダウンロードできますので、ご覧ください。

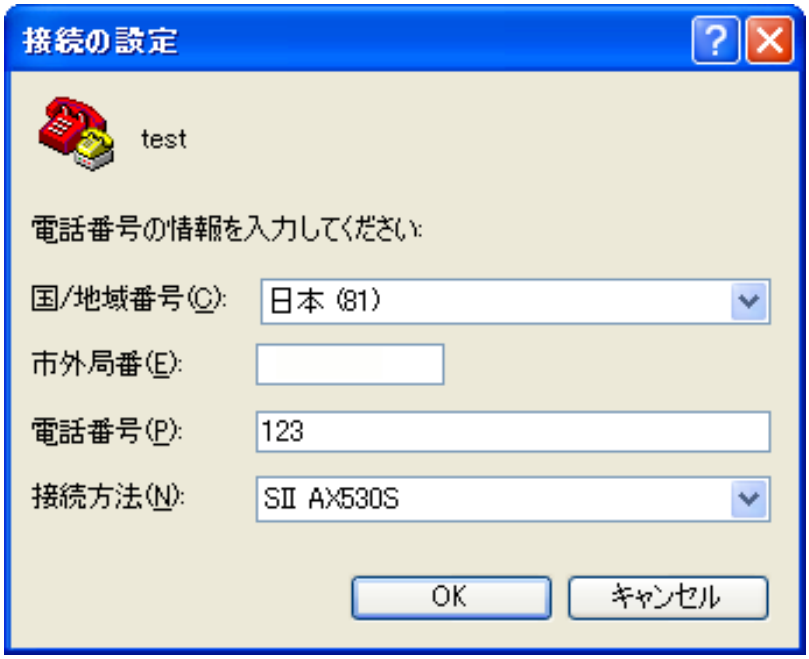
■ハイパーターミナルの起動手順

ここでは、AT コマンドを入力してカードを動作させる方法の例として、WindowsXP、Windows2000 に付属の「ハイパーターミナル」という通信プログラムを起動する方法を説明します。(WindowsVista ではハイパーターミナルは付属されていません。)

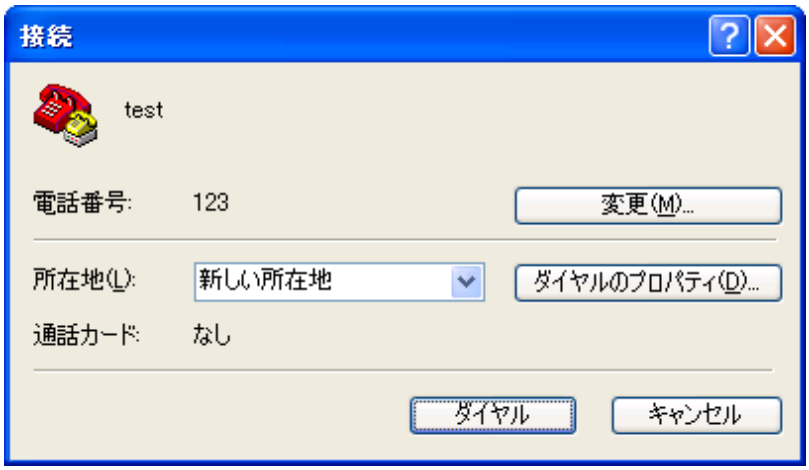
1. [スタート]→[プログラム(Windows XP の場合は[すべてのプログラム])]→[アクセサリ]→([通信])→[ハイパーターミナル]の順に開いていきます。[ハイパーターミナル]ウィンドウが開きます。お使いのパソコンによっては次に手順 3 の画面が表示される場合があります。
2. [Hypertrm.exe]アイコンをダブルクリックします。
3. [新しい接続]ウィンドウ内の[名前]に適当な名前(例では test)を入力し、[OK]をクリックします。



4. [電話番号]に適当な番号(例では 123 など)を入力し、[接続方法]に[SII AX530S]または[SII AX530S(USB)]を指定して[OK]をクリックしてください。




5. [接続]ウィンドウで、[キャンセル]をクリックしてください。[ハイパーターミナル]が起動し、コマンドが入力できる画面が表示されたら、準備は完了です。




■AT コマンドを使った通信方式の設定について

本 PC カードで通信するには、アクセスポイントの通信方式に合わせて通信方式の設定を行う必要がありますが、『電話番号に続けて##番号を入力する』方法以外に、拡張 AT コマンドを使って通信方式の設定を行うこともできます。

O はアルファベットのオーです。

『電話番号に続けて##番号を入力する設定』と『AT コマンドを使った設定』を両方行った場合には、『電話番号に続けて##番号を入力する設定』が優先されます。

AT コマンドによる設定の詳細については、「AIR-EDGE＆プロバイダ簡単設定 CD-ROM」に収録されている『AT コマンドリファレンス』をご参照ください。

## 発着信の動作制限について

各通信方式と本 PC カードの組み合わせによる発着信の制限は次のとおりです。

| 通信方式 | 発信/着信 | 説明 |
|---|---|---|
| 32kPIAFS<br>(PIAFS1.1) | 発信 ○<br>着信 ○ | PIAFS 専用アクセスポイントに接続する場合に使います。 |
| 64kPIAFS<br>ベストエフォート<br>(PIAFS2.2) | 発信 ○<br>着信 ○*1 | ベストエフォート対応の PIAFS アクセスポイントに接続する場合に使います。PTE を経由して、デジタルアクセスポイントに接続することもできます。 |
| フレックスチェンジ | 発信 ○<br>着信 × | フレックスチェンジ対応アクセスポイントに接続する場合に使います。 |
| 1x パケット | 発信 ○<br>着信 × | 1x パケット専用アクセスポイントに接続する場合に使います。 |
| 2x パケット | 発信 ○<br>着信 × | 2x パケット専用アクセスポイントに接続する場合に使います。 |
| 4x パケット | 発信 ○<br>着信 × | 4x パケット専用アクセスポイントに接続する場合に使います。 |
| 8x パケット | 発信 ○<br>着信 × | 8x パケット専用アクセスポイントに接続する場合に使います。 |

*1 PTE を経由した場合、着信は利用できません。

【注意】

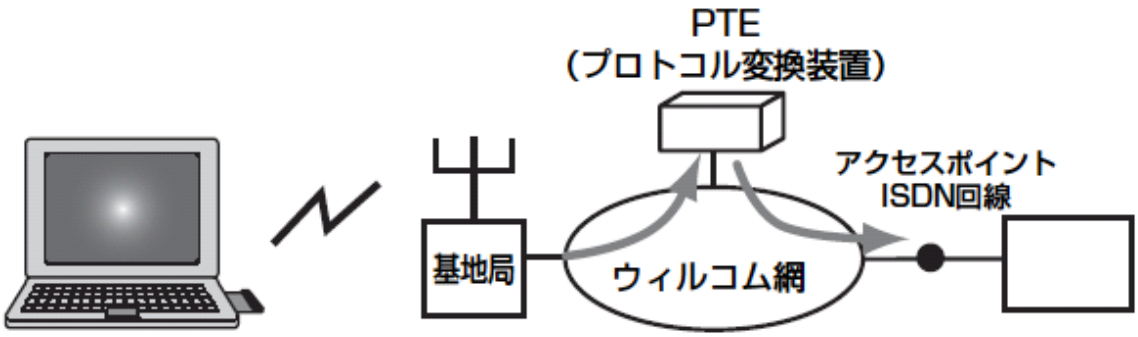
「発信」とは、電話をかけることをいいます。

「着信」とは、電話を受けることをいいます。

どちらもデータの送信・受信とは意味が異なります。

## PTE(プロトコル変換装置)について

アクセスポイントが 64kPIAFS(ベストエフォート方式)に対応していない場合や、ISDN 回線しかない場合でも、ウィルコムの PTE(プロトコル変換装置)を経由して ISDN 回線のターミナル・アダプタ、ルータ等に接続することで 64kbps の通信が可能になります。




PTE(プロトコル変換装置)を経由して接続する場合には、アクセスポイントに直接接続する場合のデータ通信料金に加えて別途 5.25 円/分の接続料がかかります。(2008 年 10 月現在)

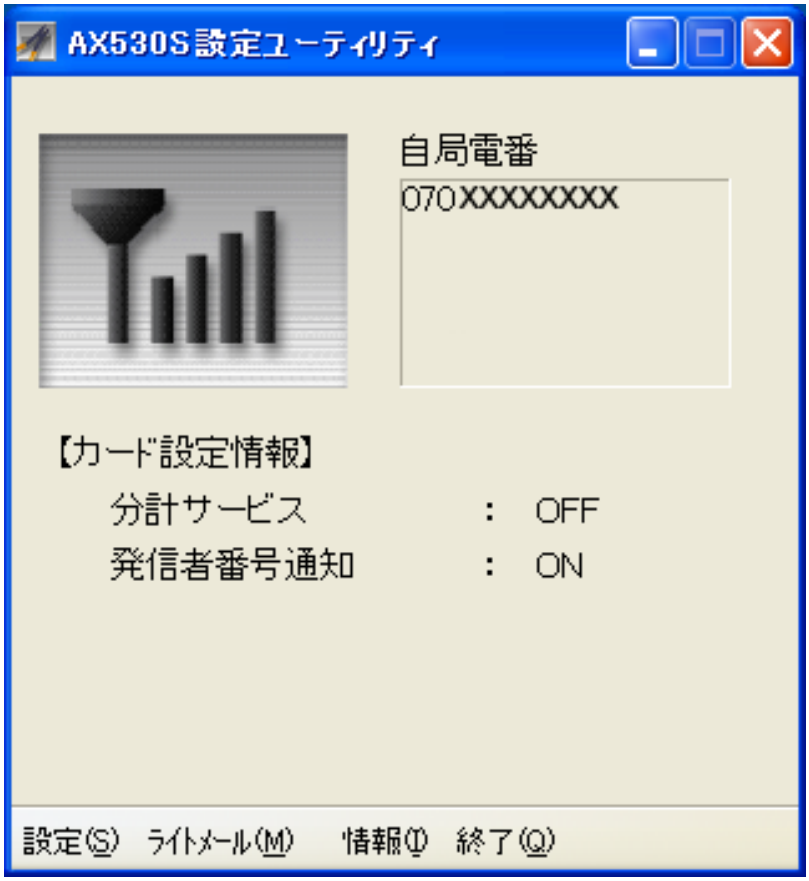
●PTE 経由で接続するには
電話番号の前に『1695##4＊』(すべて半角)をつけて発信するだけで、PTE を経由して接続されます。
接続先のアクセスポイントは ISDN 回線(INS)に接続します。
電話番号の入力欄に 1695##4＊電話番号と入力します。
【注意】
発信者番号通知を[ON]に設定した上で発信してください。(発信者番号通知の設定は「AX530S 設定ユーティリティ」で変更することができます。

## カードに関する電話番号の確認方法

本 PC カードの回線契約時に割り当てられる本 PC カード自体の電話番号(自局電番)を確認するには以下の 2 通りの方法があります。

●『AX530S 設定ユーティリティ』を使って確認する

1. 『AX530S 設定ユーティリティ』をインストールします。
2. 『AX530S 設定ユーティリティ』を起動します。
3. 本 PC カードの電話番号(自局電番)が以下の図のように表示されます。




●AT コマンドを使って確認する(Windows2000、XP のみ)

1. 51 ページに記載の『■ハイパーターミナルの起動手順』を参照し、AT コマンドが入力できる状態にします。
2. "ati4"と入力して Enter キーを押し[AX530S OK]と表示されるのを確認します。
   (何も表示されない場合には"atz"<文字は表示されません>と入力し Enter キーを押してから上記手順を行ってください。)
3. "ati6"と入力して Enter キーを押します。ここで表示された番号が本 PC カード自体の電話番号(自局電番)です。

## 位置情報通知

位置情報通知は、カードが取得した基地局の情報をセンターに通知し、現在地を知らせる機能です。
位置情報通知は、「発信型」と、「着信型」の 2 種類があります。
本機能を利用するには、サービスセンターの番号（通知許可番号）と、プライバシーを保護し、特定の人のみ位置情報を知ることができるようにするための通知許可パスワード、および暗証番号（初期値は“0000”です。）を設定します。
詳しくは、下記へお問い合わせください。

ロケーション株式会社
電話番号　0120-180313（フリーダイヤル）
受付時間　9：00 ～ 17：00
（土日祝日、ロケーション株式会社の休日を除く）
URL　http://www.tli-net.jp/

【注意】
MODE ランプが赤と緑で交互に点灯する場合は、位置情報通知設定中もしくは動作中です。
なお、設定によっては、MODE ランプを消灯させることもできます。

## 料金分計サービス

料金分計サービスは、ウィルコムが提供しているサービスです。
料金分計サービスをお申し込みになると、請求先を 2 カ所に分けることができます。用途に合わせて個人用と会社用などと使い分ける場合などに便利です。

【注意】
- 料金分計サービスをご利用になるためには、別途ウィルコムに申し込みが必要です(有料)。詳しくは、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。
- ライトメール、パケット方式、フレックスチェンジ方式でのデータ通信、または国際ローミングで料金分計サービスはご利用になれません。

データ通信で分計サービスを設定するには、電話番号に続けて##番号,01 の文字列を入力してください。

「##番号」について

●64kPIAFS(回線交換方式)の場合

アクセスポイントの電話番号に続けて##4

●32kPIAFS(回線交換方式)の場合

アクセスポイントの電話番号に続けて##3

『AX530S 設定ユーティリティ』でも設定可能です。詳しくは『AX530S 設定ユーティリティ』のヘルプファイルをご覧ください。

**EasySetupTool で､[インストールしようとしている AIR-EDGE は既にシステムに登録されていますが､・・・]というメッセージが表示される場合**

EasySetupTool（簡単設定ツール）で画面の指示が出る前にカードを挿入してしまった場合などに､[インストールしようとしている AIR-EDGE は既にシステムに登録されていますが､・・・該当する AIR-EDGE を一旦削除してからツールを再実行してください]というメッセージが表示されてセットアップが出来ない場合があります。この場合は、セットアップが正しく行われていない可能性がありますので以下の手順にしたがって確認を行なってください。

●Windows Vista の場合

1. 本 PC カードをパソコンに挿入します。(※カードを挿さないと確認が出来ません！)
2. [スタート]→[コントロールパネル]と開き、左上の[クラシック表示]をクリックします。表示されているアイコンの中の[システム]をダブルクリックします。
3. タスクの下にある[デバイスマネージャ]をクリックします。
4. 「ユーザアカウント制御」ウィンドウが表示されますので、[続行]をクリックします。
5. 表示されるデバイス一覧の中にある[モデム]をダブルクリックします。
6. モデムの中に以下のいずれかの表示があるか確認します。
   （Ａ）[標準 PCMCIA カードモデム]が表示されている
   （Ｂ）[！]または[？]マークが付いた[SII AX530S]が表示されている
   （Ｃ）[SII AX530S]が表示されている

（Ａ）[標準 PCMCIA カードモデム]が表示されている場合

(1) [標準 PCMCIA カードモデム]を右クリックして[削除]を選びます。
「デバイスのアンインストールの確認」画面が表示されたら
[ＯＫ]をクリックし削除してください。
※「標準 PCMCIA カードモデム」が複数登録されている場合
[標準 PCMCIA カードモデム]をダブルクリックします。
「標準 PCMCIA カードモデムのプロパティ」ウインドウ で「診断」タブをクリックして、表示されるウィンドウの「モデム情報」欄に
『ハードウェア ID PCMCIA¥SII-PHS_AX530S-71A5 』 が
表示されているものを確認します。
お使いのカードに該当するものが見つかったら、該当する[標準 PCMCIA カードモデム]を削除してください。 もしお使いのカード型番に該当するものがない場合は、別の原因が考えられます。弊社サポートデスクまでご連絡ください。

(2) いったんカードを抜いて、EasySetupTool（簡単設定ツール）を再度起動し、セットアップをはじめからやり直してください。

（B）[！]または[？]マークが付いた[SII AX530S]が表示されている場合

（1）[！]または[？]マークが付いた[SII AX530S]を右クリックして[削除]を選び削除してください。

（2）いったんカードを抜いて、EasySetupTool（簡単設定ツール）を再度起動し、セットアップをはじめからやり直してください。

（C）[SII AX530S]が表示されている場合

カードのセットアップ自体は正常に完了している可能性がありますので、本設定ガイドを参照してプロバイダに関する各種設定を行ってください。

●Windows XP の場合

1. 本 PC カードをパソコンに挿入します。（※カードを挿さないと確認が出来ません！）
2. [スタート]－[コントロールパネル]を開きます。
3. [パフォーマンスとメンテナンス]をクリックします。
   ※表示がクラシック表示の場合は、[コントロールパネル]の中にある[システム]を開いて手順 5 に進んでください。
4. [システム]をクリックします。
5. [システムのプロパティ]が開きますので、[ハードウェア]タブを開きます。
6. [デバイスマネージャ]をクリックします。
7. 表示されるデバイス一覧の中にある[モデム]をダブルクリックします。
8. モデムの中に以下のいずれかの表示があるか確認します。
   （A）[標準 PCMCIA カードモデム]が表示されている
   （B）[！] マークが付いた [SII AX530S] が表示されている
   （C）[SII AX530S]が表示されている

（A）[標準 PCMCIA カードモデム]が表示されている場合

（1）[標準 PCMCIA カードモデム]を右クリックして[削除]を選びます。

※「標準 PCMCIA カードモデム」が複数登録されている場合

[標準 PCMCIA カードモデム]をダブルクリックします。

「標準 PCMCIA カードモデムのプロパティ」ウインドウ で「診断」タブをクリックして、表示されるウィンドウの「モデム情報」欄に

『ハードウェア ID PCMCIA¥SII-PHS_AX530S-71A5 』 が

表示されているものを確認します。

お使いのカードに該当するものが見つかったら、該当する[標準 PCMCIA カードモデム]を削除してください。 もしお使いのカード型番に該当するものがない場合は、別の原因が考えられます。弊社サポートデスクまでご連絡ください。

（2）いったんカードを抜いて、EasySetupTool（簡単設定ツール）を再度起動し、セットアップをはじめからやり直してください。

（B）[！]マークが付いた[SII AX530S]が表示されている場合

[！]マークが付いた[SII AX530S]を右クリックして[削除]を選び削除してくださ

い。いったんカードを抜いて、EasySetupTool（簡単設定ツール）を再度起動し、セットアップをはじめからやり直してください。

（C）[SII AX530S]が表示されている場合

カードのセットアップ自体は正常に完了している可能性がありますので、本設定ガイドを参照してプロバイダに関する各種設定を行ってください。

●Windows 2000 の場合

1. カードをパソコンに挿入します。（※カードを挿さないと確認が出来ません！）
2. [スタート]－[設定]－[コントロールパネル]を開きます。
3. [システム]をダブルクリックします。
4. [ハードウェア]タブを選び、[デバイスマネージャ]をクリックします。
5. 表示されるデバイス一覧の中にある[モデム]をダブルクリックします。
6. [標準 PCMCIA カードモデム]が表示されているか確認します。

   ※モデムの中に[標準 PCMCIA カードモデム]が表示されていない場合は別の原因が考えられます。この場合は弊社サポートデスクまでご連絡ください。

   ※「標準 PCMCIA カードモデム」が複数登録されている場合

   [標準 PCMCIA カードモデム]をダブルクリックします。
   「標準 PCMCIA カードモデムのプロパティ」ウインドウ で「診断」タブを
   クリックして、表示されるウィンドウの「モデム情報」欄に
   『ハードウェア ID PCMCIA¥SII-PHS_AX530S-71A5 』 が
   表示されているものを確認します。
   お使いのカードに該当するものが見つかったら、該当する[標準 PCMCIA カードモデム]を削除してください。 もしお使いのカード型番に該当するものがない場合は、別の原因が考えられます。弊社サポートデスクまでご連絡ください。
7. [標準 PCMCIA カードモデム]を右クリックして[削除]を選び削除してください。
8. いったんカードを抜いて、EasySetupTool（簡単設定ツール）を再度起動し、セットアップをはじめからやり直してください。